

吸血鬼に!!

強い!賢い!美しい!
 ロリババア三大重要素を備えた吸血鬼は
 マイロードに相応しい至高の存在なのだ!!

ゴビエル様の下僕

Presented by
 NANASHII

774

ロリババア三大重要素を備えた吸血鬼は
マイロードに相応しい至高の存在なのだ!!

Presented by
NANASHI



では
入れるぞ

ああこいつか
まるで幼子のような
皮っ被りだな

くい

すみません……

ああの……

ん？

俺……その……

ちち
ち○こが……

フフ
気にするな

ちゅ

剥きながら
入れてやるう

ピロ

ピク

ほーら
入ってくぞー

ぬふっ……ふっ……

ぬふっ……

グッ

ピク

グッ

は！！

ふあ！！

！！

あ！！

ピク

ピク



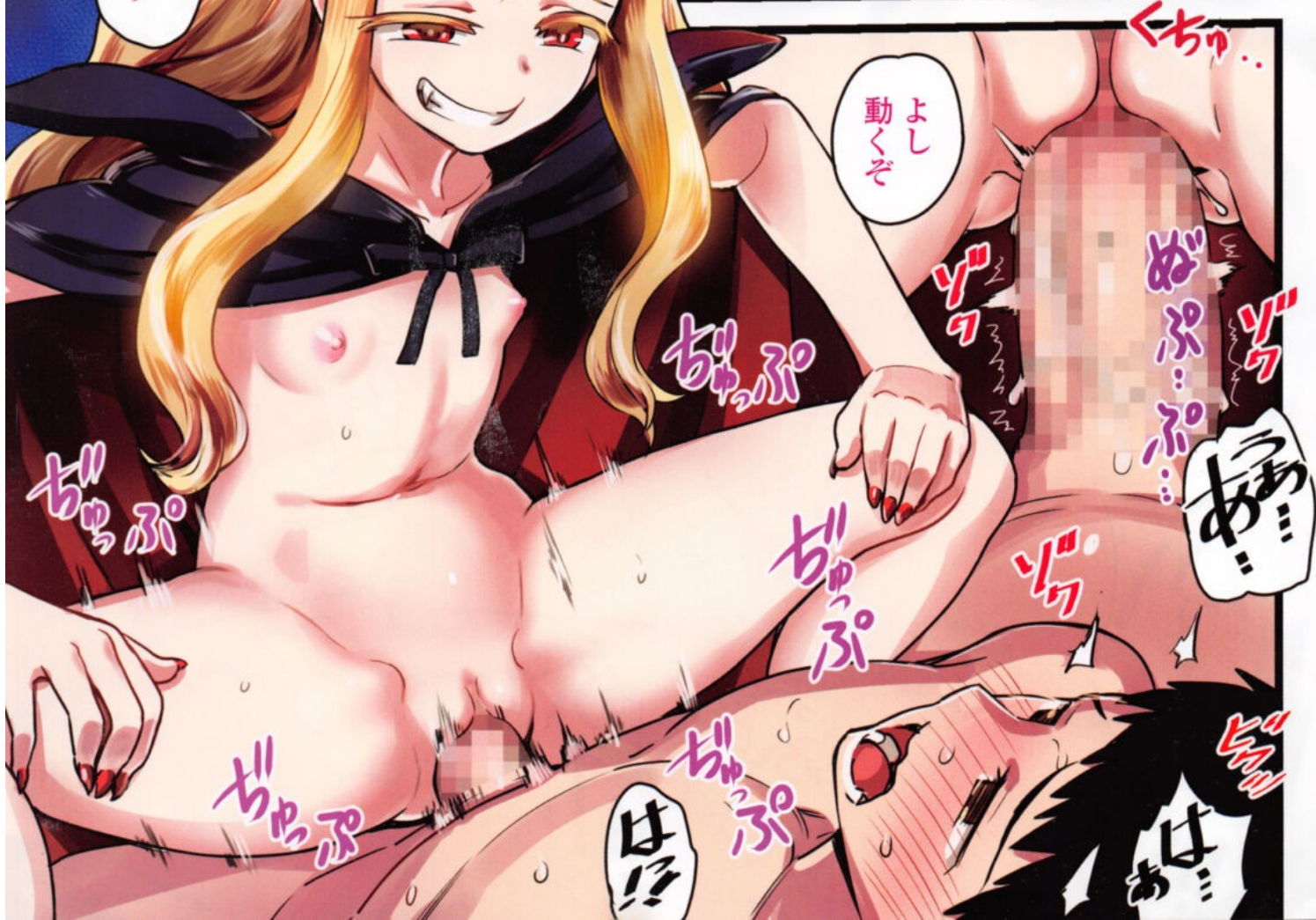
どうだ
根元まで
ずっぽりと
収まったぞ

うあ……
すすごい……
あんな小さな
ところへ……

俺のち○こが……

ククク

ち…
み



よし
動くぞ

ぬぷぷ…

あ!!

は!!

あ!!

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ぐわ

ぐわ

ぐわ



数時間前

営業に訪れた
古びた洋館

通された応接室に
館の主人の姿はなく

この家の子だろうか

ふわふわな金髪

真っ白な肌

まるで……
人形みたいだ

こんなきれいな子が
いるんだ……

……

しかし……
それにしても

まますい……
こんなかわいい娘に
くつつかれると……

た……
勃ってしまっ……

ねえ

お兄さんって

童貞でしょ

はあ!?

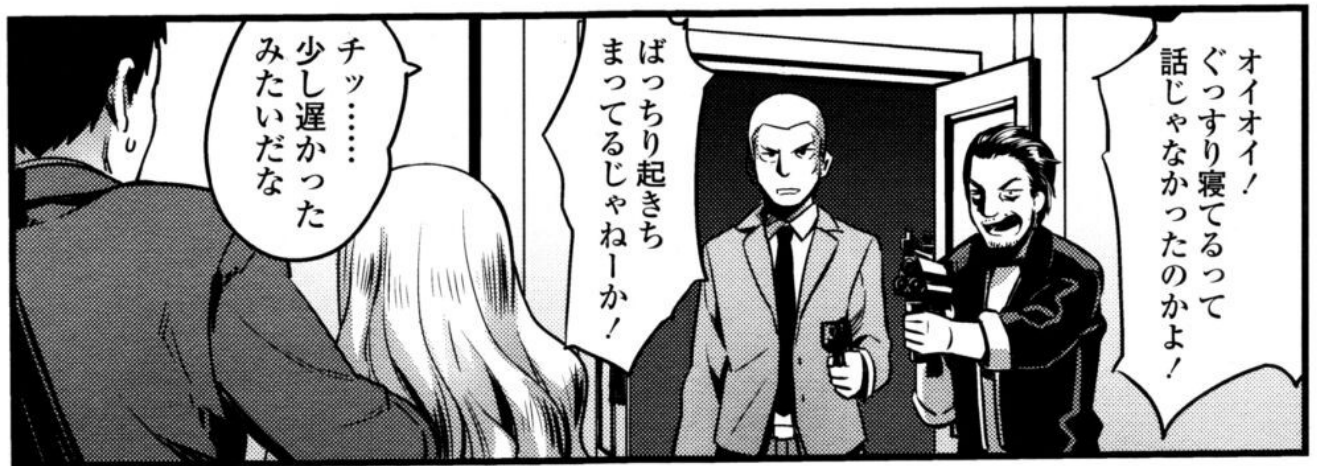
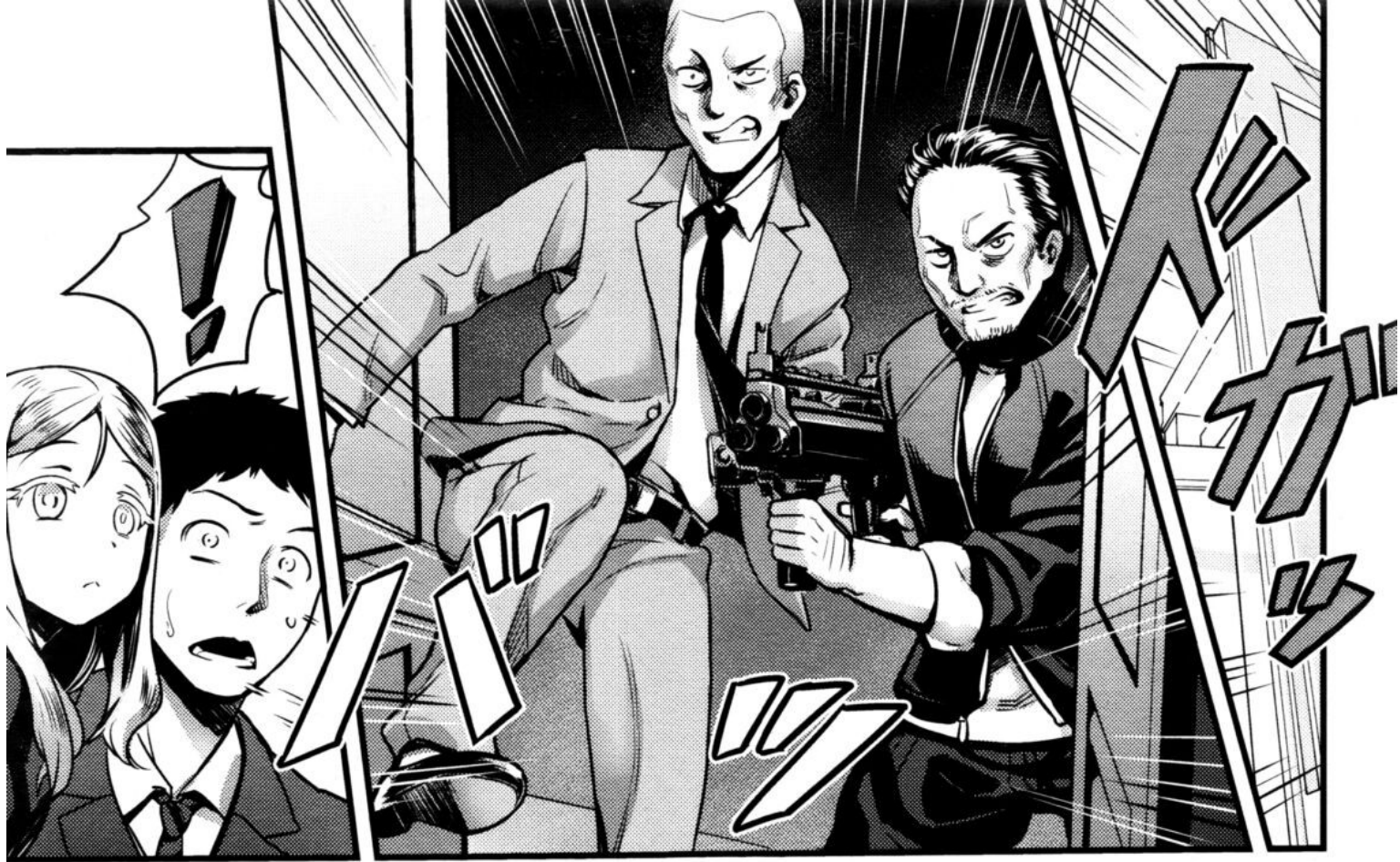
ち近いく……
この娘さつきから
妙にくつついで
くるんだけど……

ドキ

ドキ

ドキ





下がっている
小僧

死ねバケモノ！



救急車
呼ぶから...！

正当防衛
成立だな

ぐわああああ！

ぎゃああああ！

チッ

クソ雑魚が…

暇つぶしにも
ならんな……

不味そうだから

あまり気乗りは
しないが……

ブク

ボク

ドク

アッ

うわああああ！



屋敷を飛び出し
無我夢中で走った



気づいたら自宅へと
戻っていた



しばらく家の外で
うすまててた



さっきの出来事は夢か何か
なんじゃないかと思えてくる



吸血鬼か何か
わからないけど
.....



きれいな子だったな
.....



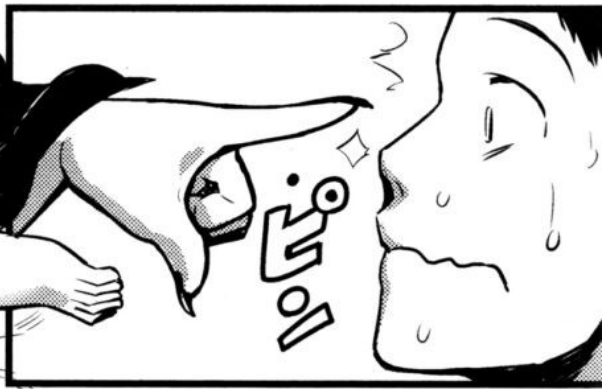
ギシッ...

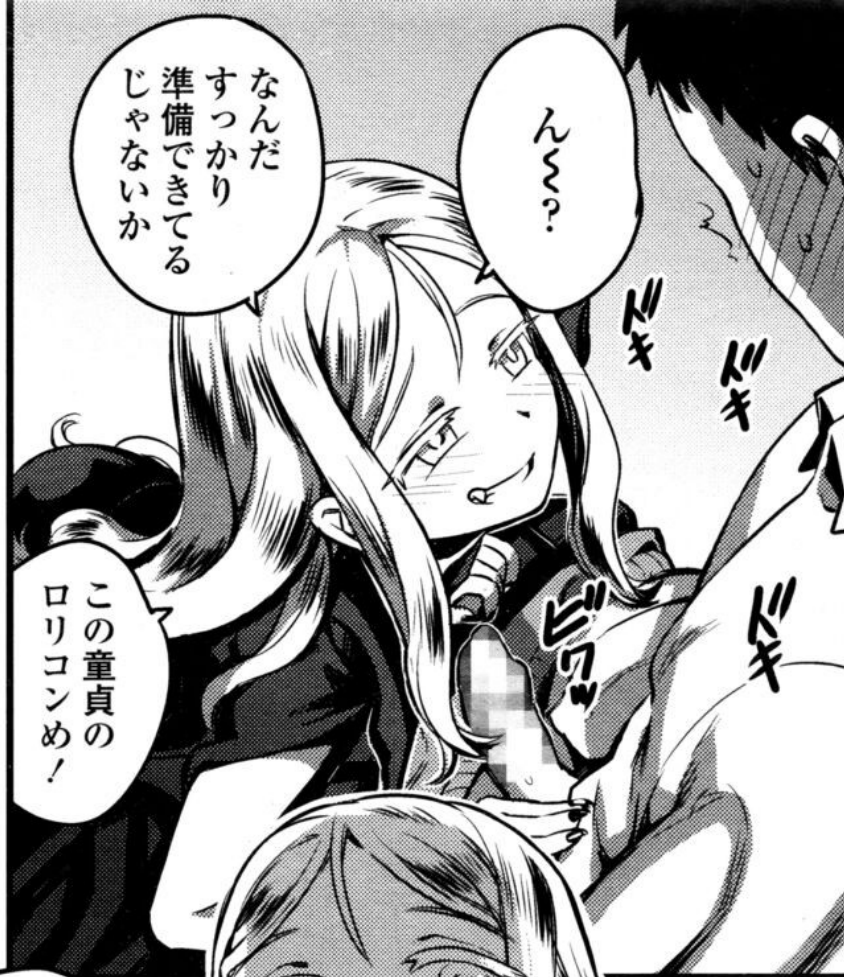






せめて一度くらい
セックスしてから
死にたかった……









初めての...

俺の...

この人が...

返事はどうした
小僧

次はもっと
気合い入れろよ

ふむ小僧だけあって
回復は早いみたいだな



がんばり……ま……

が……

ぬちゅ

あ

あ

ドク

ドク

ドク

ドク

ちゅる

ちゅる

ちゅる

ドク

ドク

め

あはは

は

か

あ

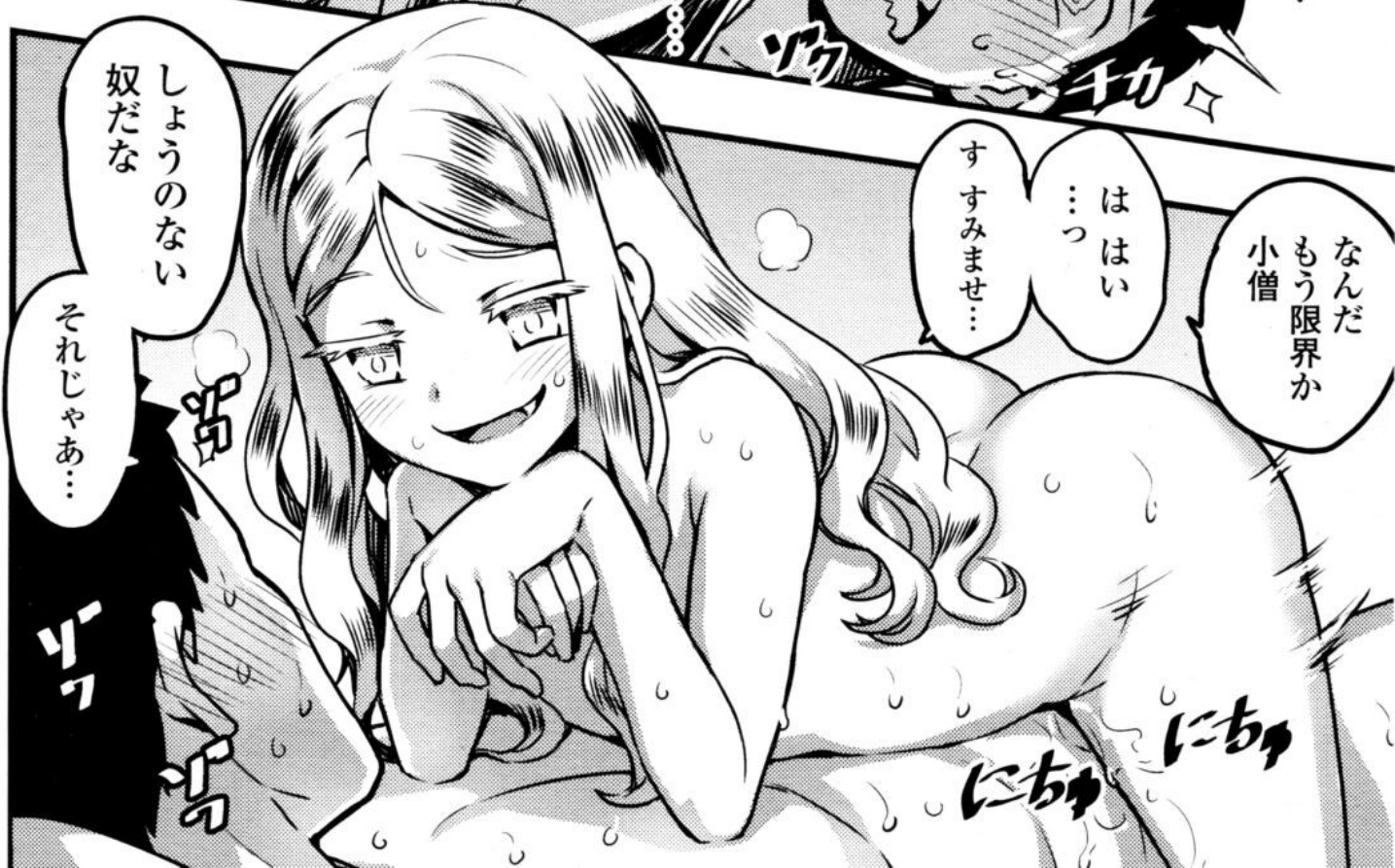
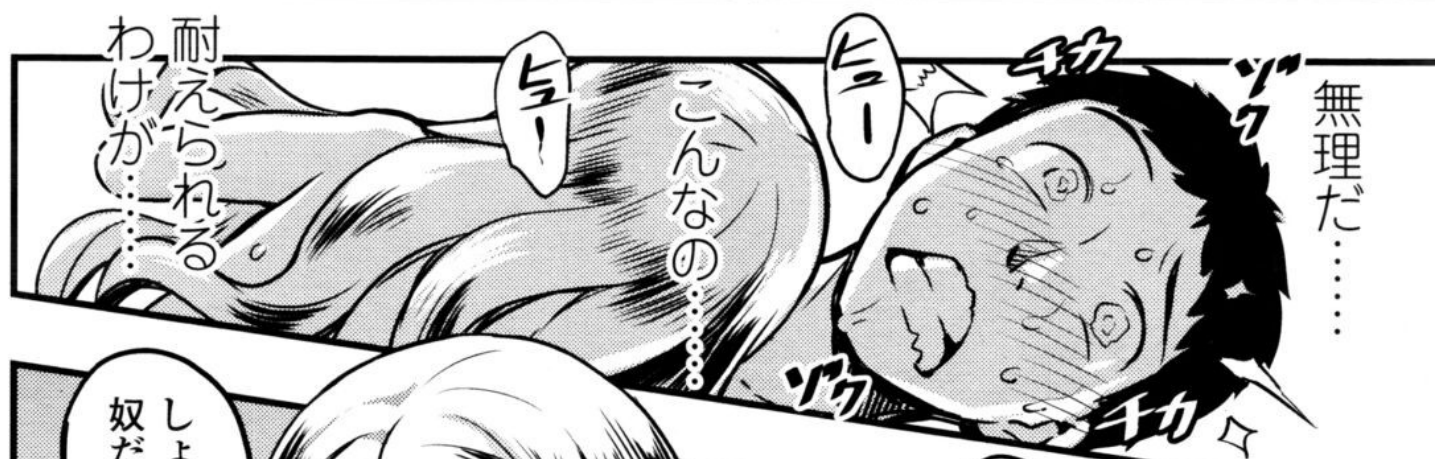
ん

ん

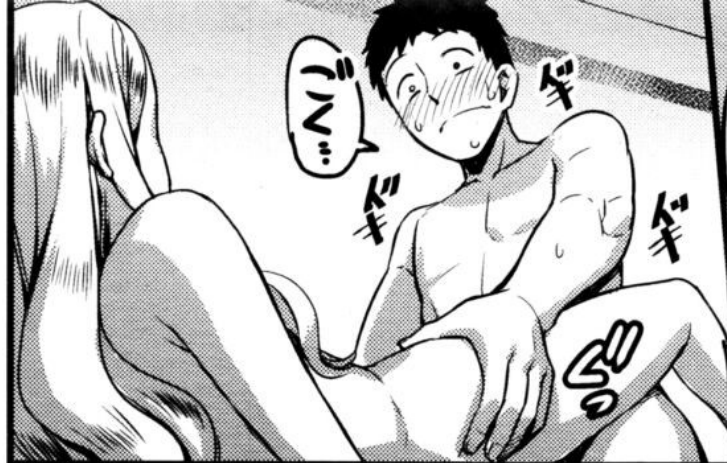
!

ズ





[illegible]



どうだ小僧
次はお前が
やってみるか？

はいっ！！



腰……
ちつちえー！！

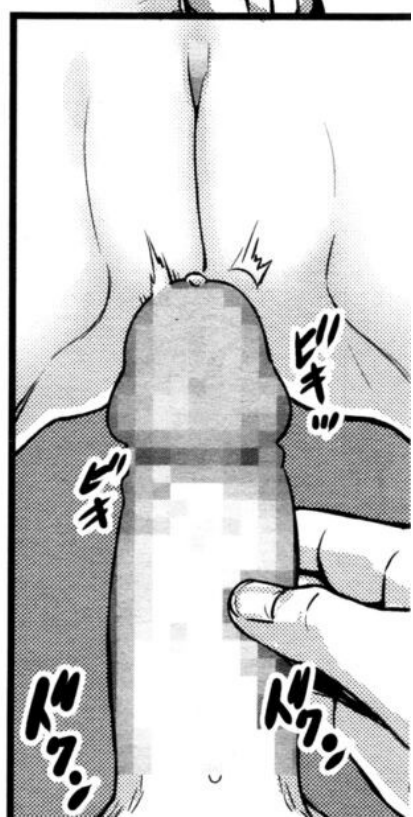
うわっ……

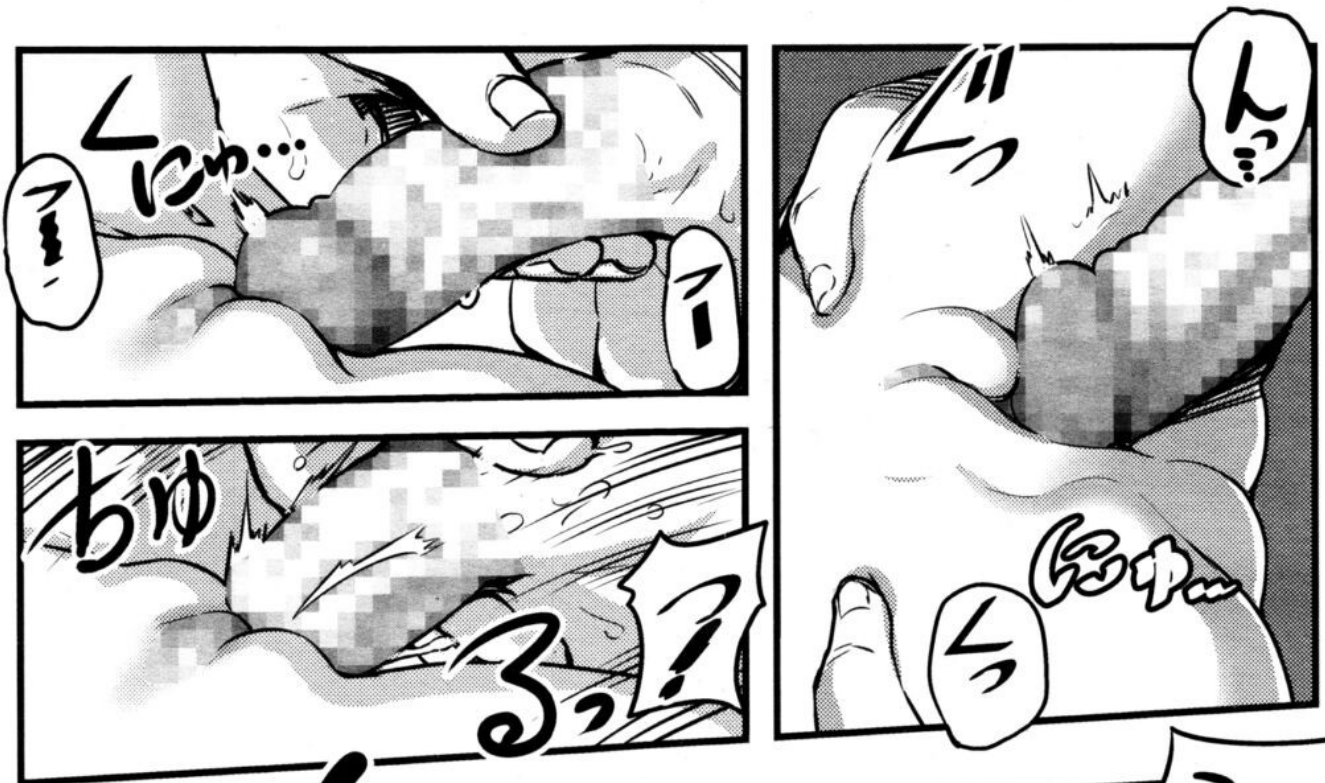


（こ）に
俺の
ち○こ……
入れちゃって
いいんだ…！



やらけー…
わー…

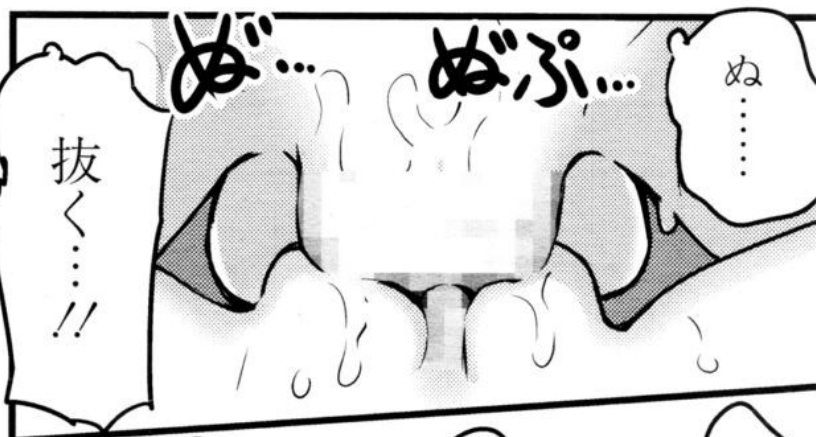






ええっと
次は……

は……
入った……!



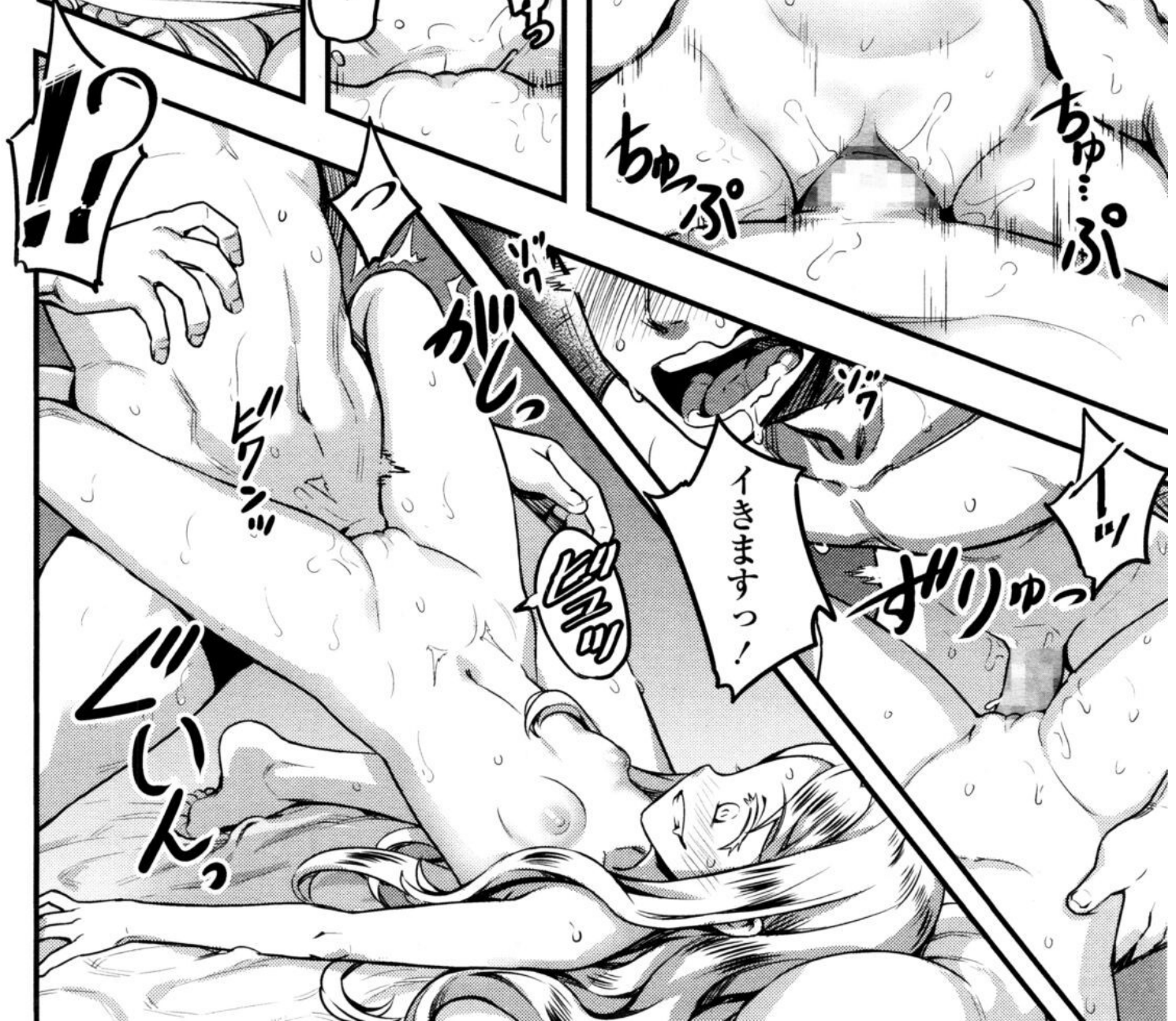
抜く……!!



ずいっ

あっ





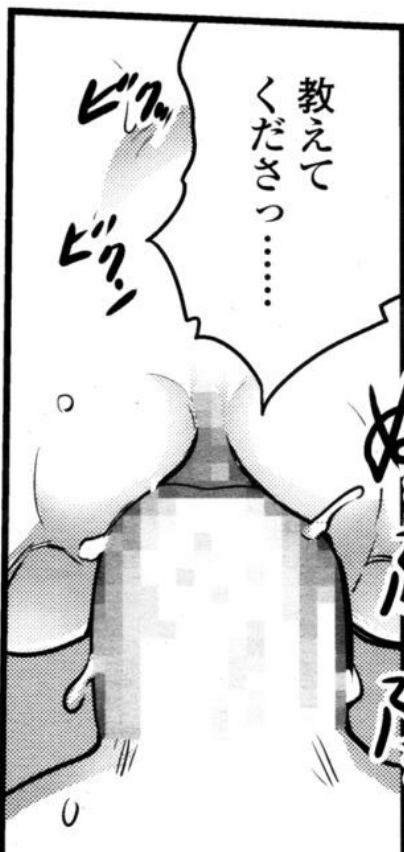
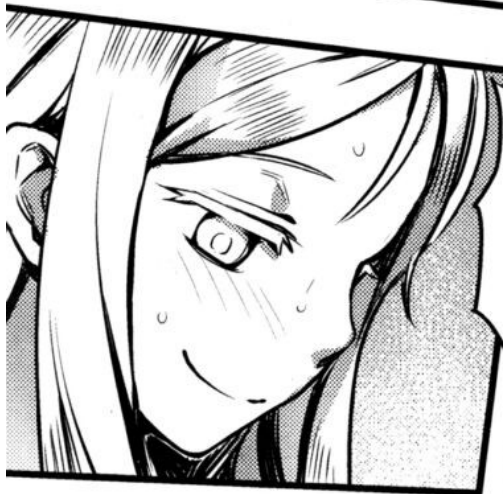
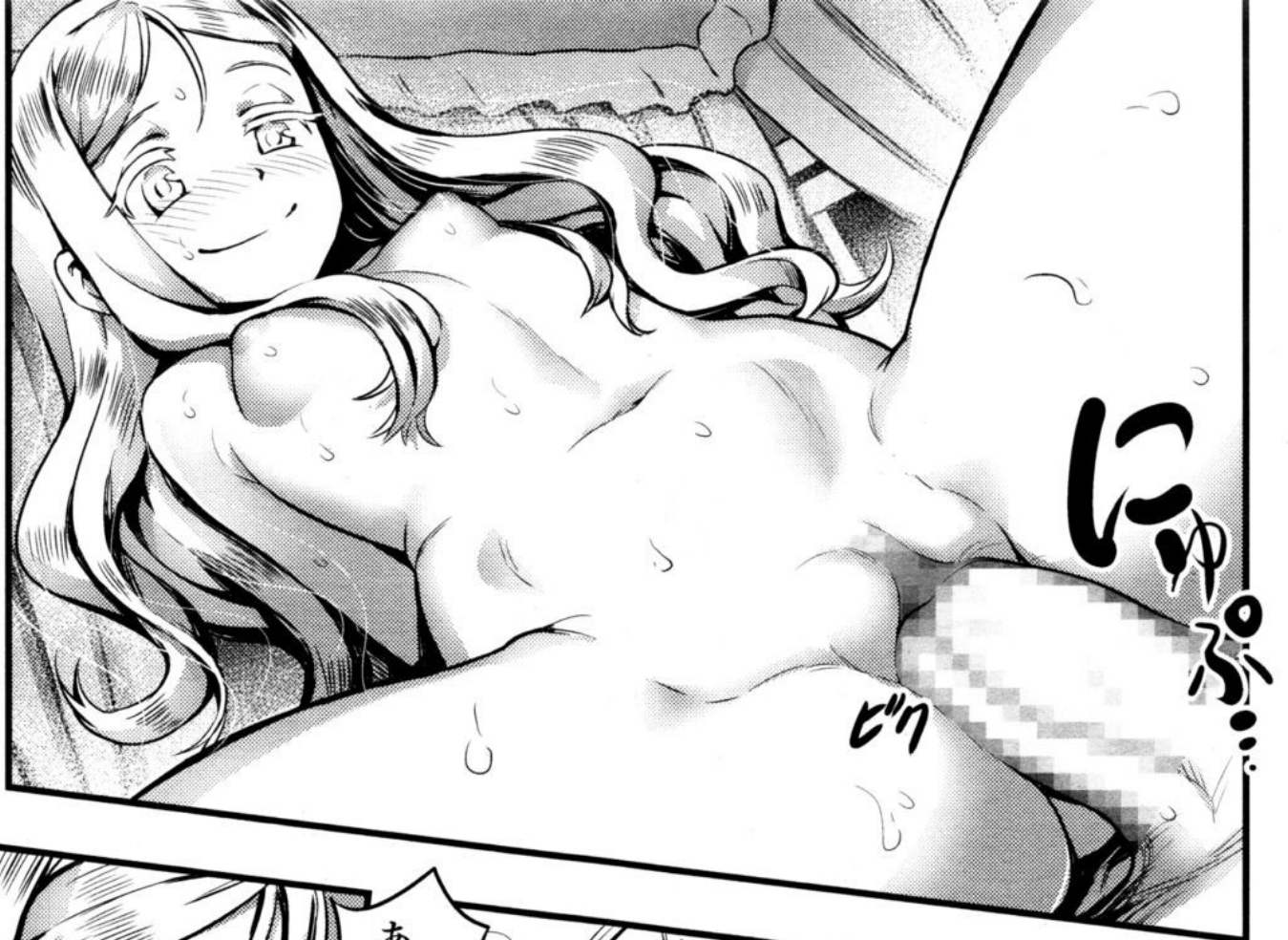
遠慮するな
小僧

いく時は
しっかり中に出せ









ユピエルだ

ユピエル…様……



ユピエル様っ!!

少し強めに
いくぞ

気合を入れろよ

小僧！

は……

はいっ！

バクン

ちゅ……

キキ

グ

グ

ぬ……ぬ

ドクン

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

疾風

少しは打ち返してみろ

ホラホラ
どうした!?

小僧!

バキッ
バキッ

おっ!?

バキッ
バキッ

グッ
グッ

あ
あ

は
は

グッ
グッ



フン……

やるじゃないか小僧

へ……へ……

ガッ

ズッ

ズッ

ど……
どうも……

だが……

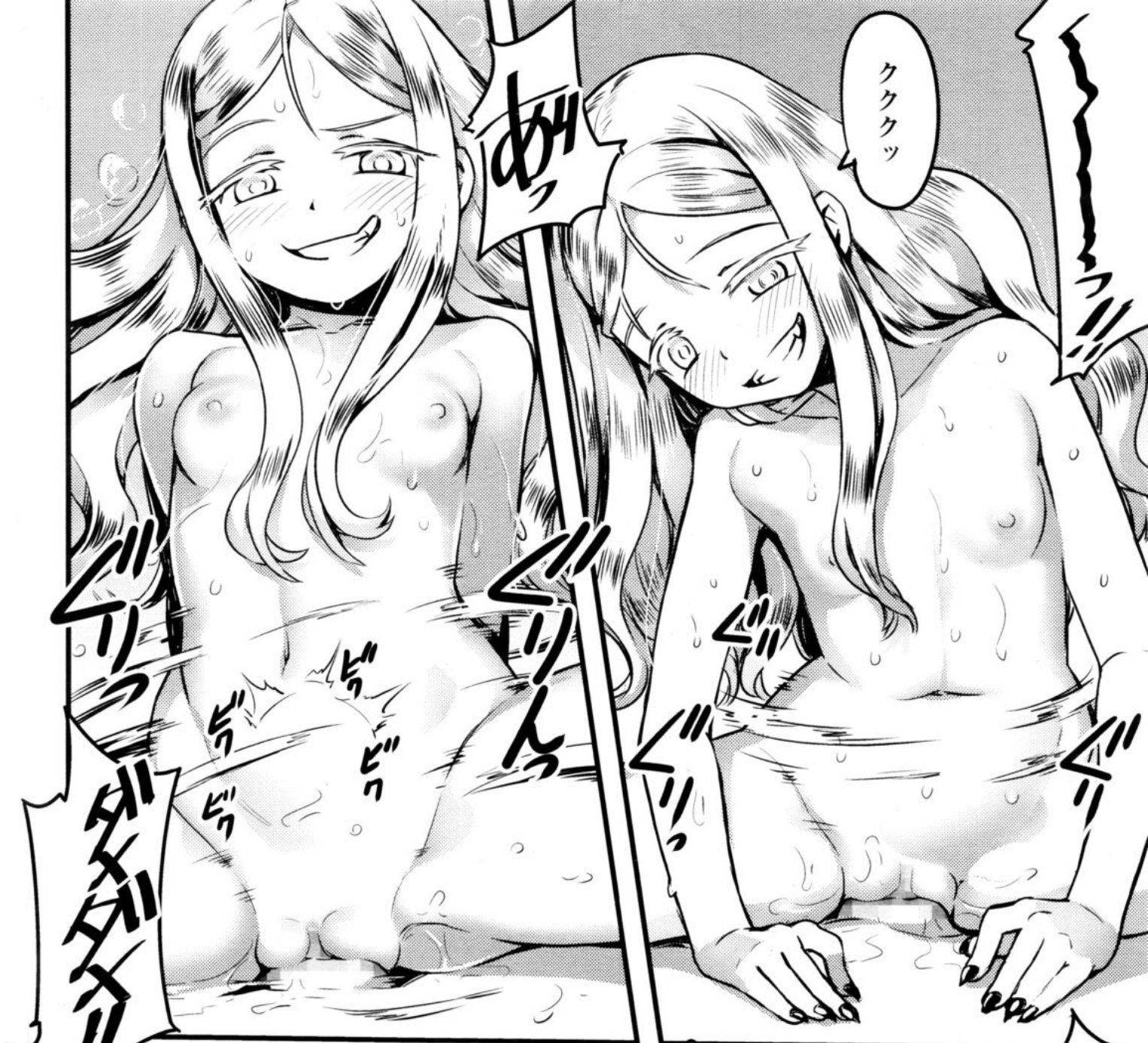
調子に
乗るなよ？

ガッ

ズッ

ズッ
ズッ

ホレホレ
ホレホレ





小僧……
いい声で
啼^なくなあ……

も、もう

ビク！

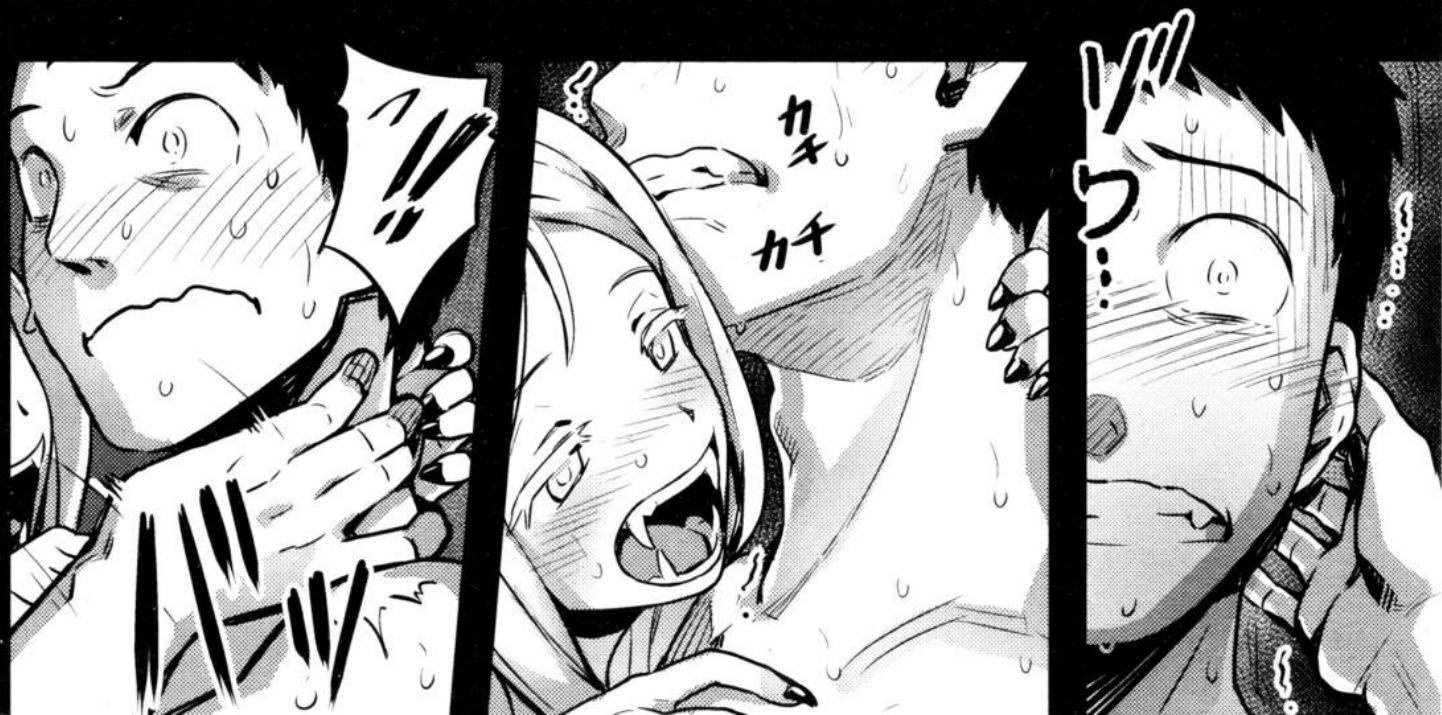
イツちやい……
ますっ！

そうか
そうか

褒美を――

では

やろうか









グワッ

血！

グワッ

吸われてる……！

グワッ

グワッ

グワッ

痛くない

あ

あ

グワッ

あ

グワッ

あ

グワッ

グワッ

あ

全部……

溶けて……

きもち……い……

吸い……尽くされ……

グワッ

グワッ

グワッ

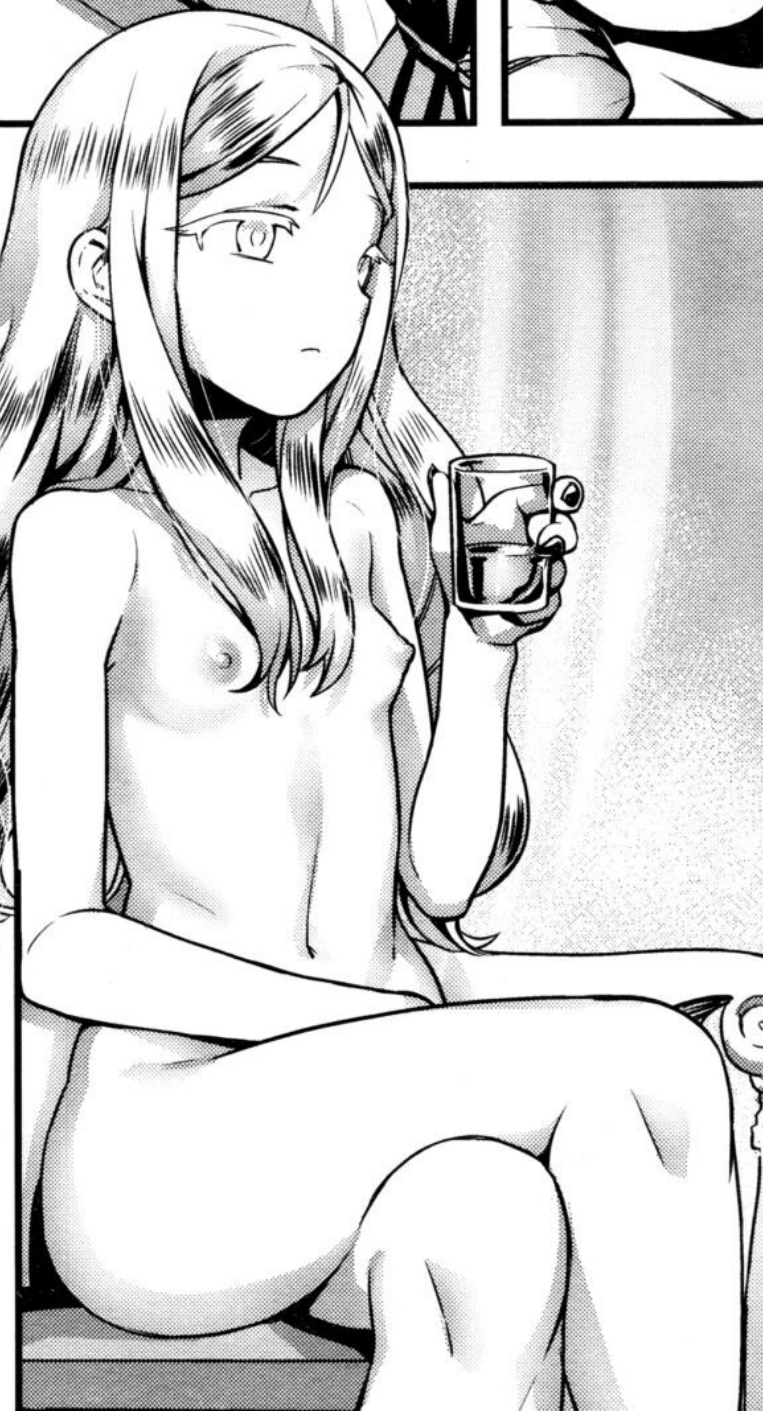
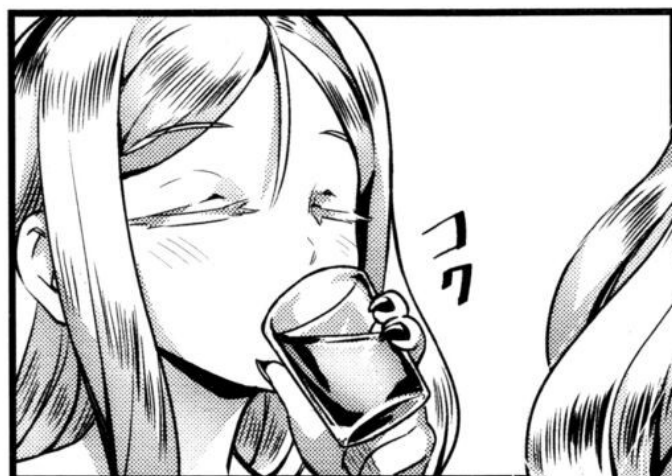
グワッ

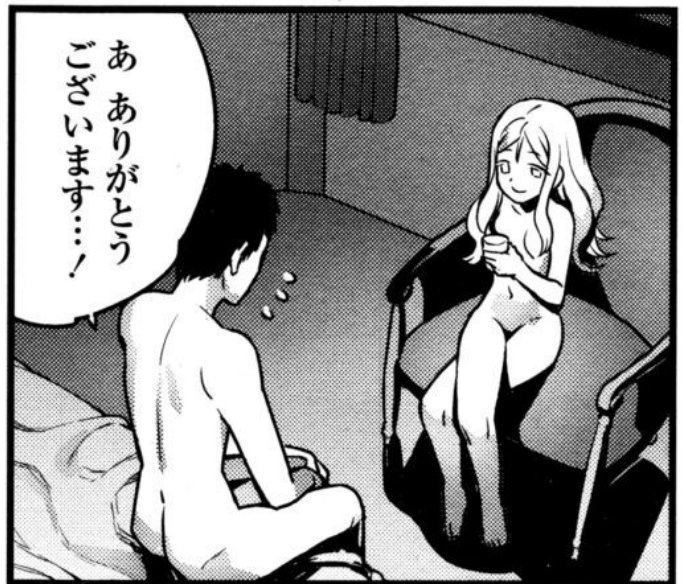
グワッ

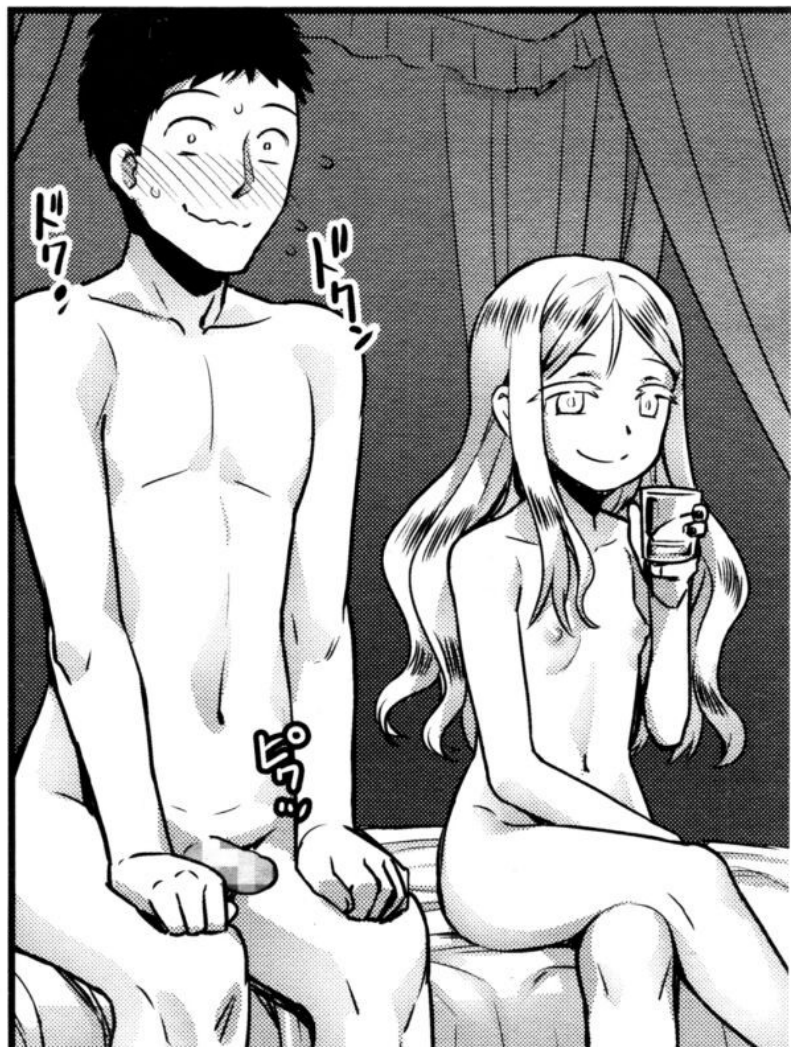
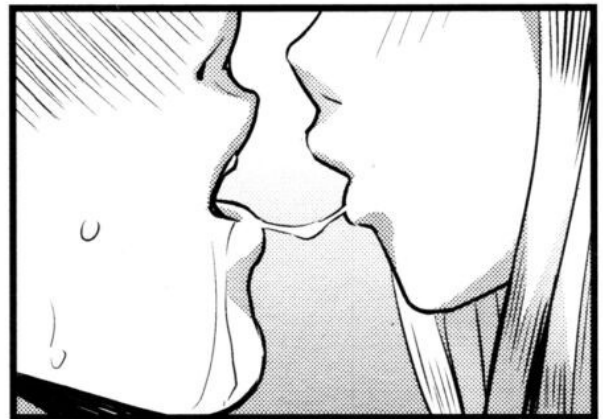
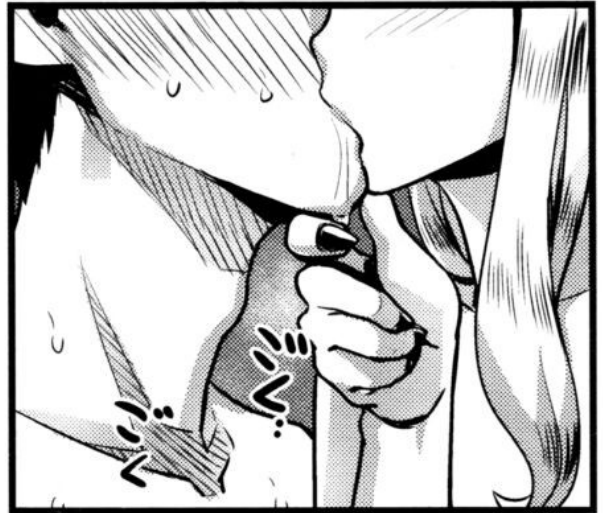
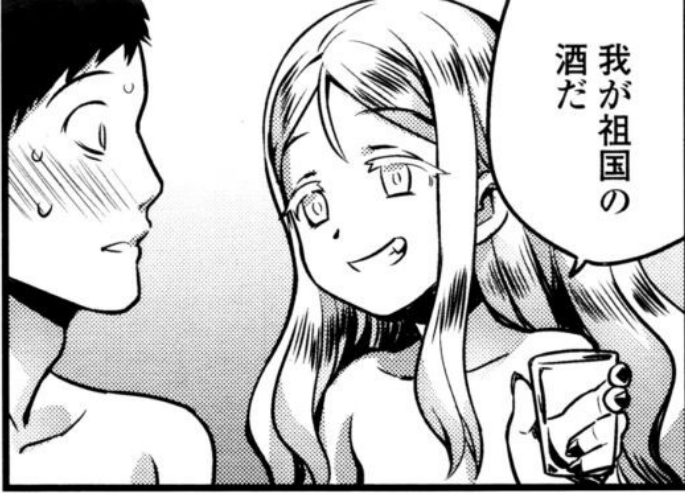
あ

あ

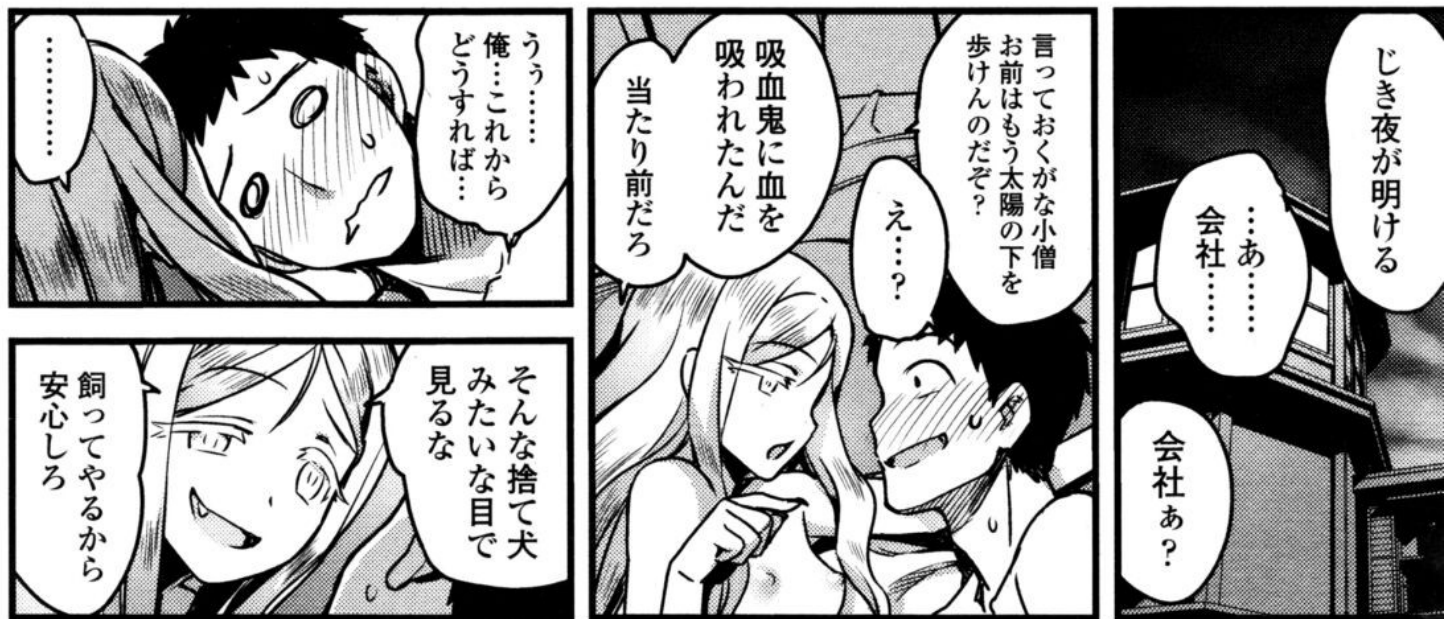
グワッ









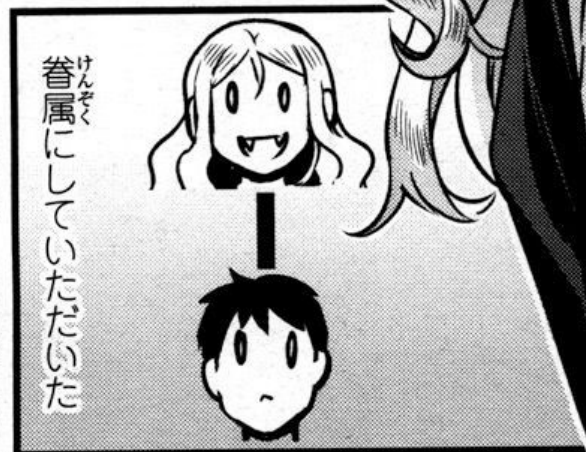


妖艶!知的!最強!

◆前号で下僕志願者続出!ロリババアの権化ユピエル様の凱旋だ!



血を吸われ



眷属けんぞくにしていただいた

吸血鬼ユピエル様と出会い



なんの変哲もないサラリーマン
だった俺は——



夜明け前——

最高の眠りにつく

なんの不安もない

美しく気高いご主人様の
腕に抱かれ——

ユピエル様
との
日常
774

Presented by
NANASHI

ああああ!!



一応
雨戸を閉めては
いるんだがな

アイッ

何分古い屋敷だから
多少の木漏れ日は入る

この程度の紫外線で
火傷するとは……

こんな軟弱な
やつは初めて見た

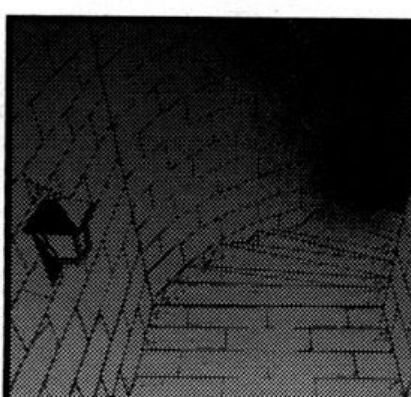
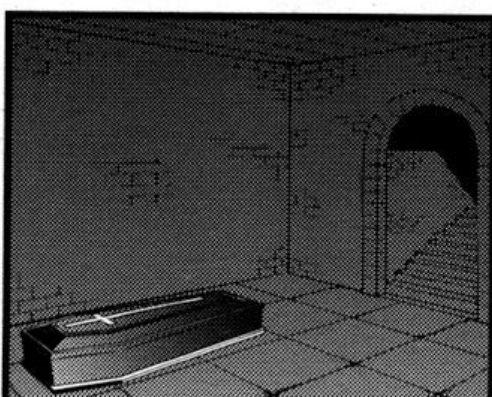
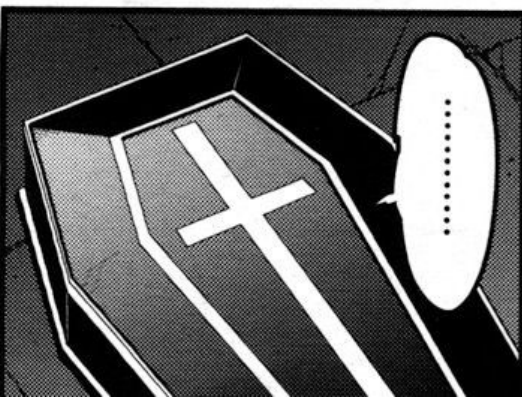
すみません……

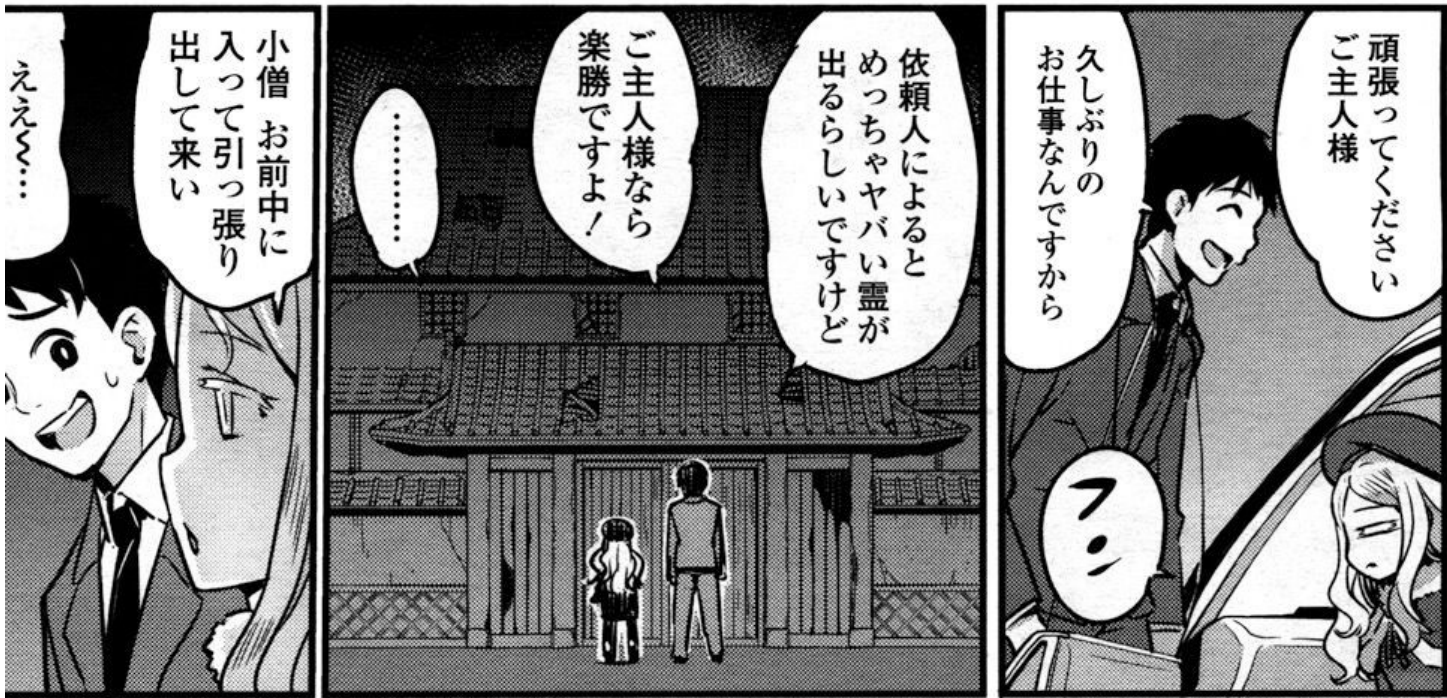


仕方ない
アレを使うか

な何かあるん
ですか!?

日光を遮る
ものが!!













ご主人様!!



ご主人様は
あの程度じゃ...

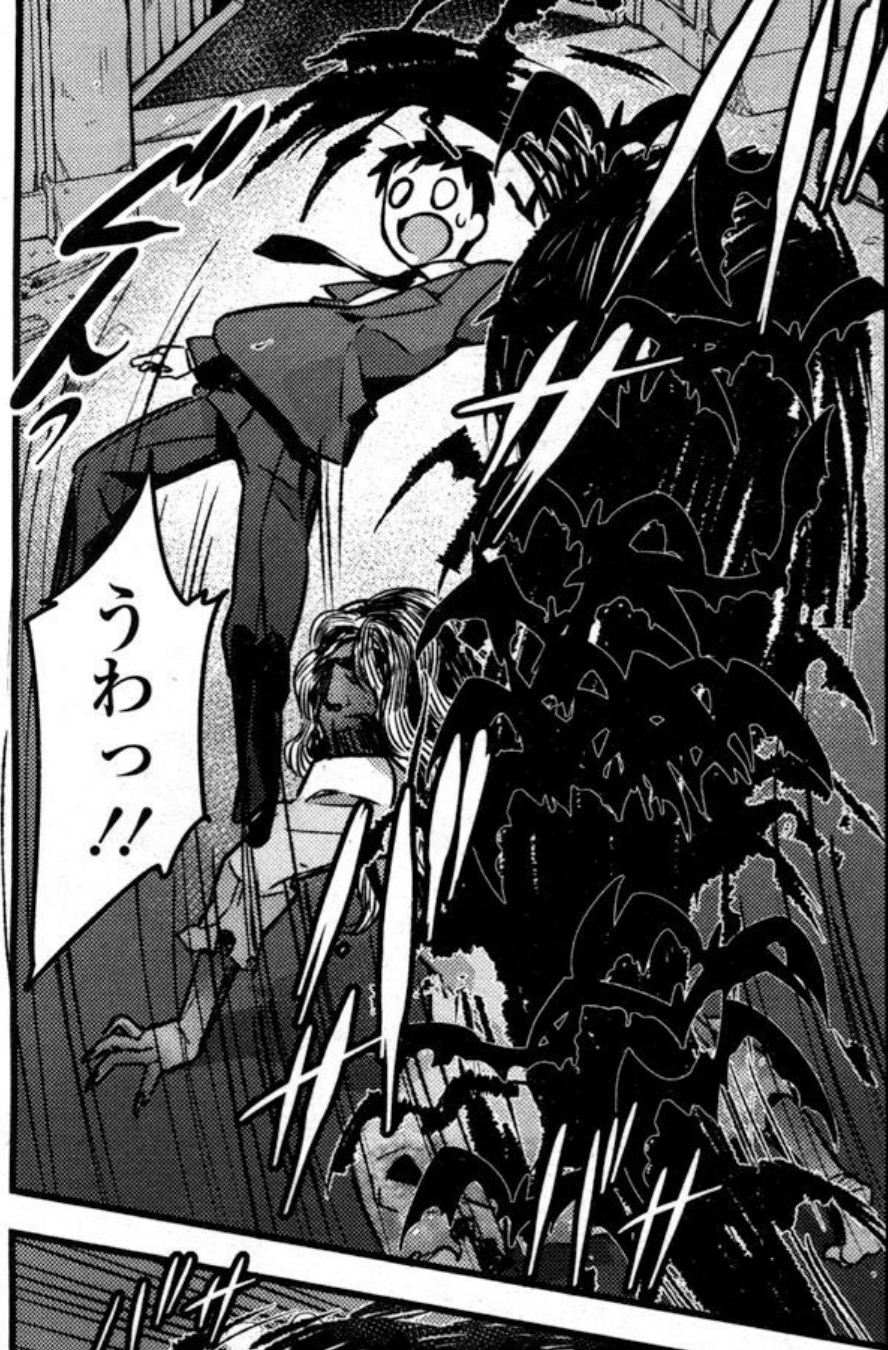


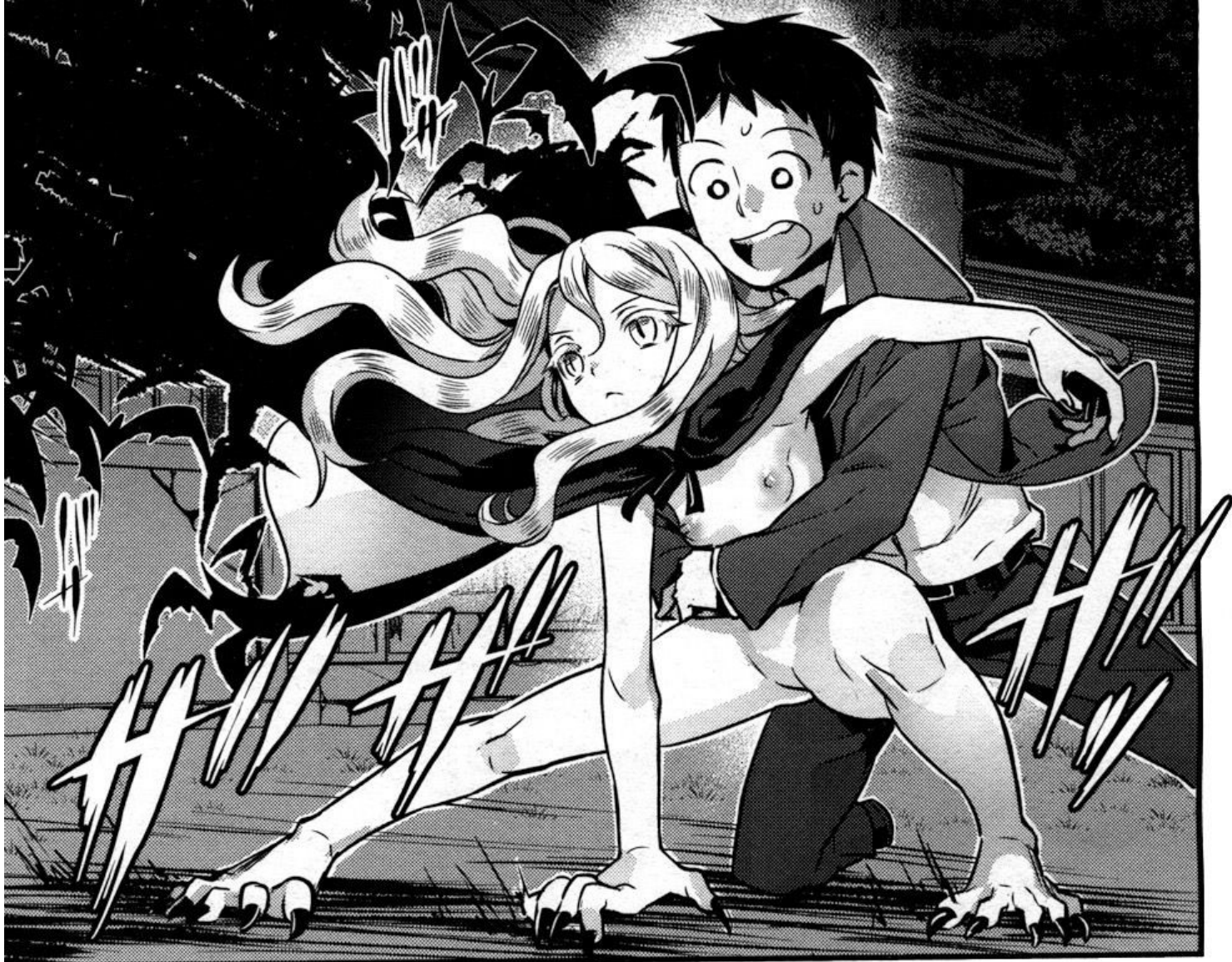
大丈夫
大丈夫.....

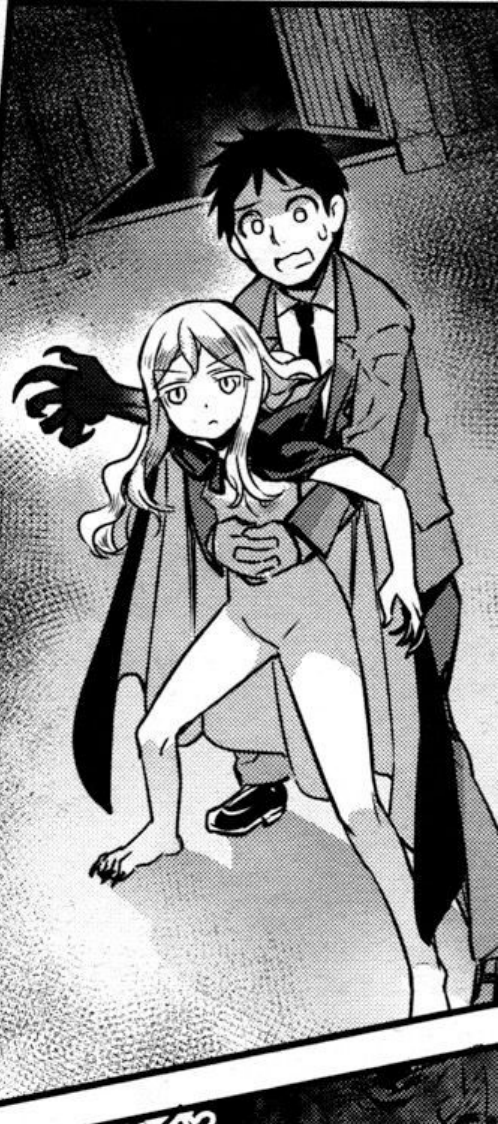


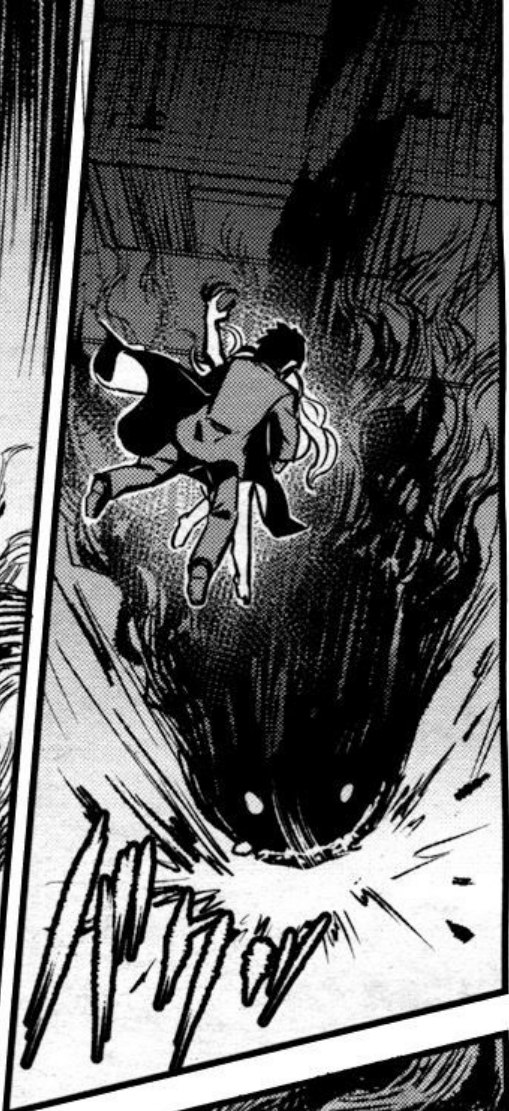
うわあああ!!









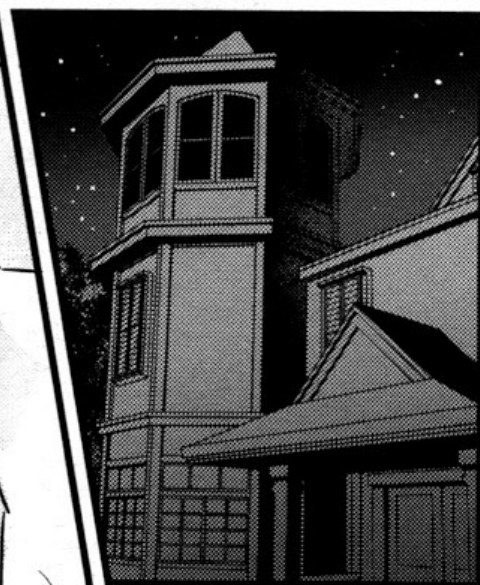
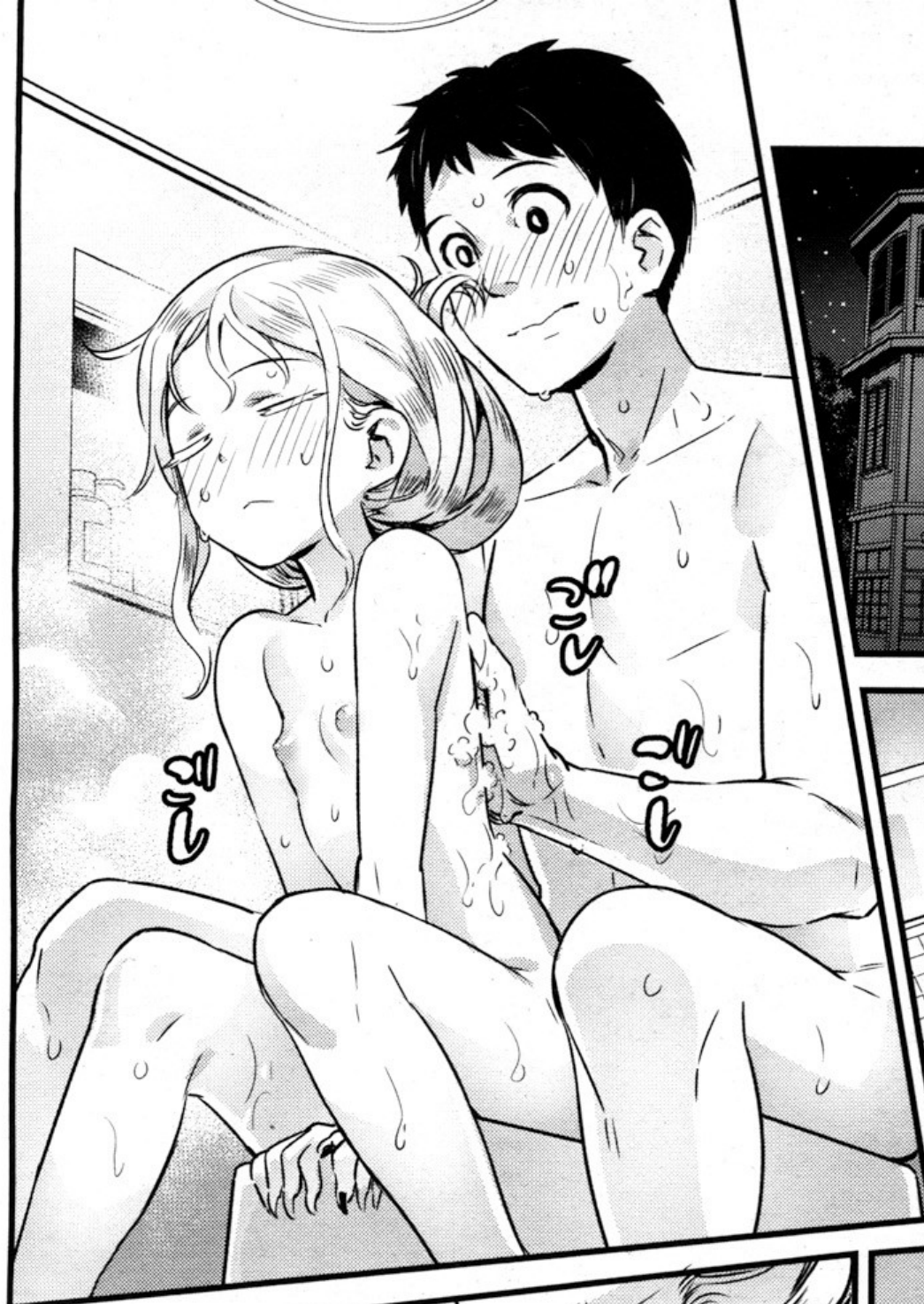


喰われた分は
返してもらうぞ





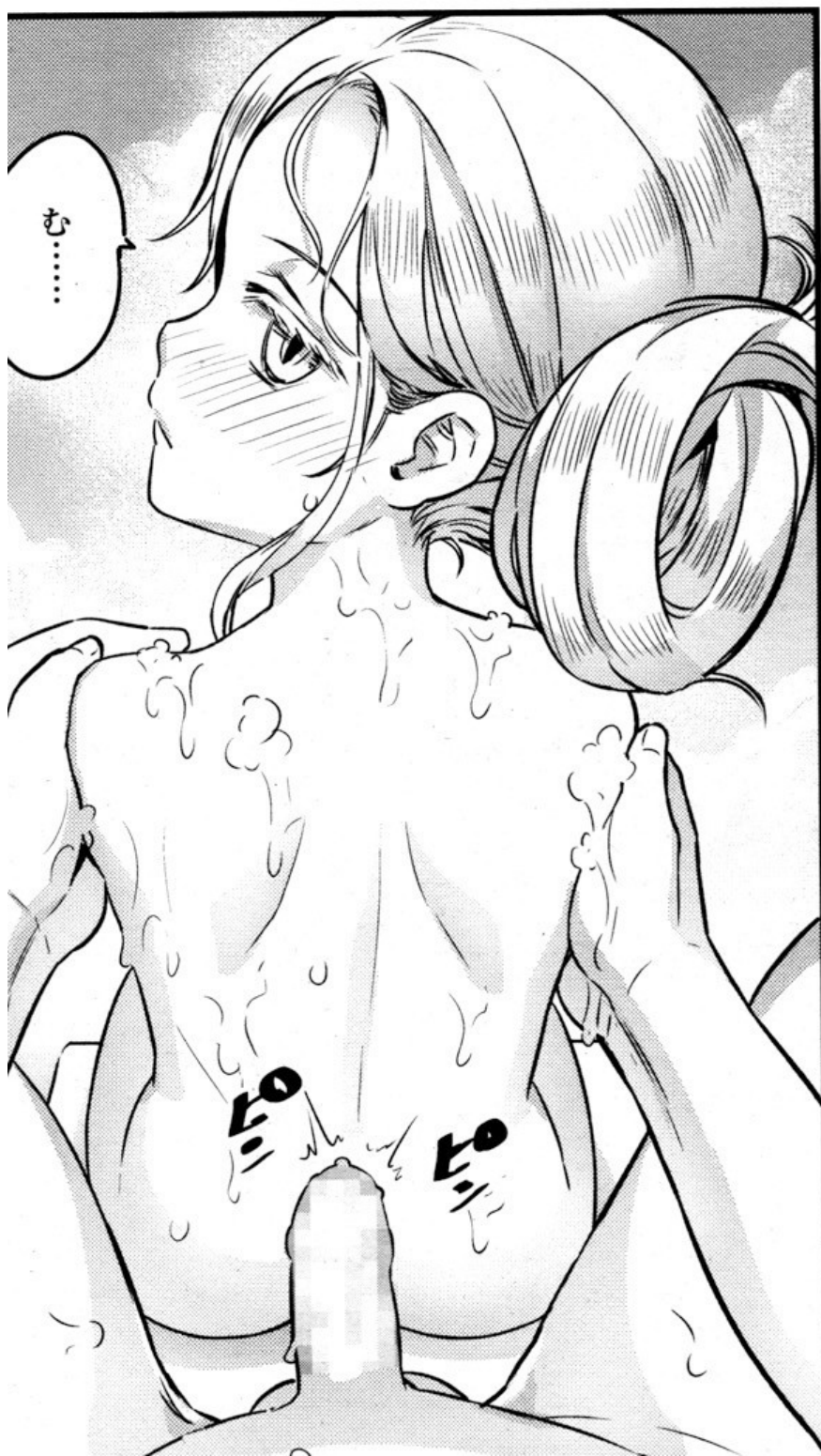


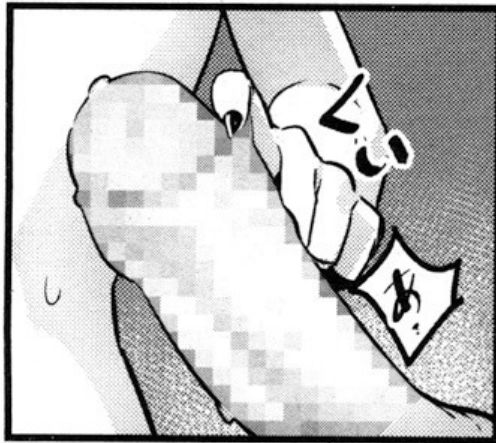


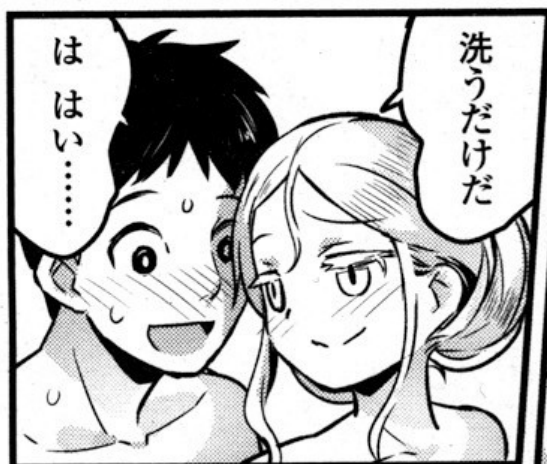
柔らかいお腹

わずかに膨らんだ胸

小さな背中――









イかないように...

ふー

ぬるる

ゆっくり...

ふー

ぬるる

ふー

ぬるる

うう...

ぬるる

ぬるる

ぬるる

ふー

ふー

ゆっくり...

ふー

ぬるる

はー

ぬるる

すみません!!

で出ちやいます!!

ご主人様の中...

あったかい...

柔らかい...

ご主人様...

こちら

仕方のないやっだな

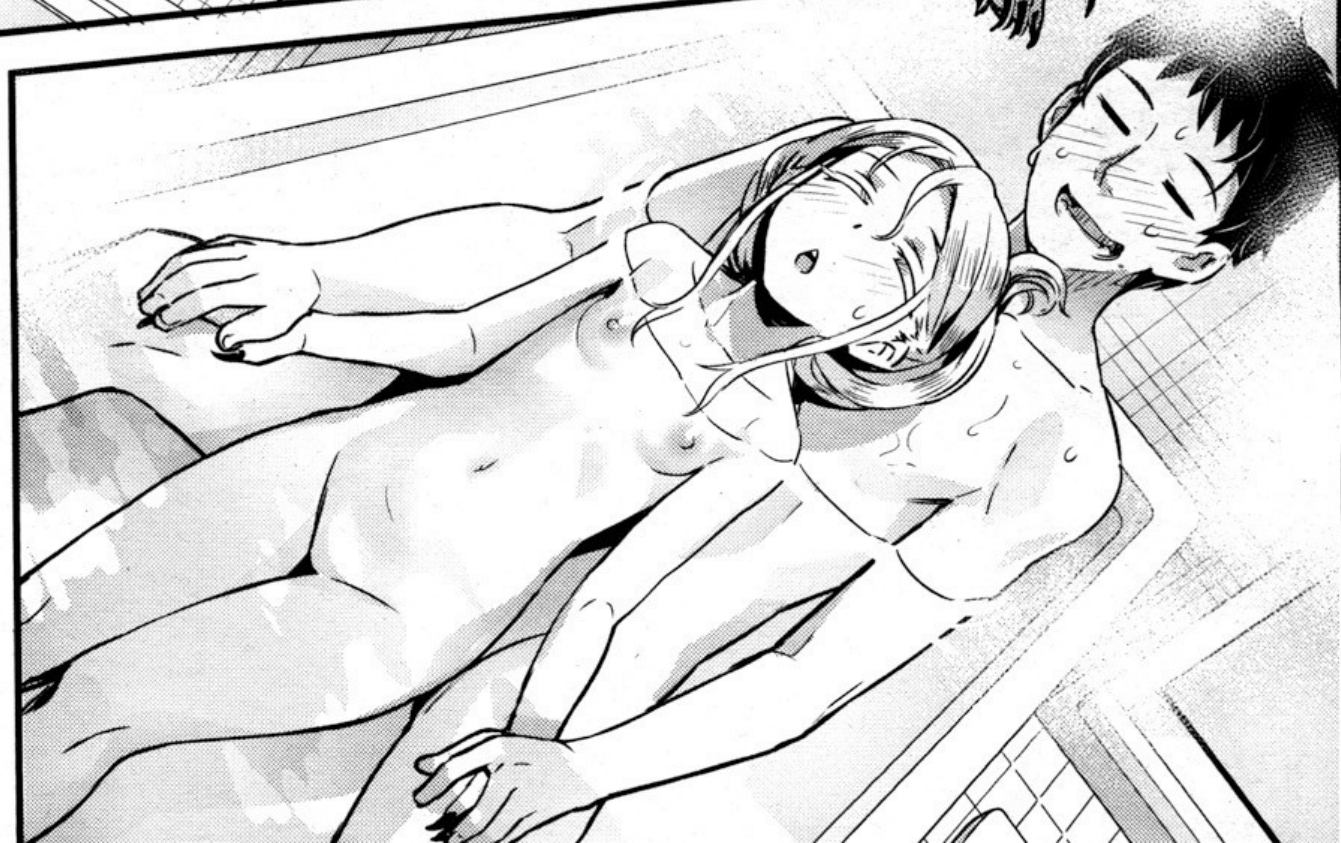
はー

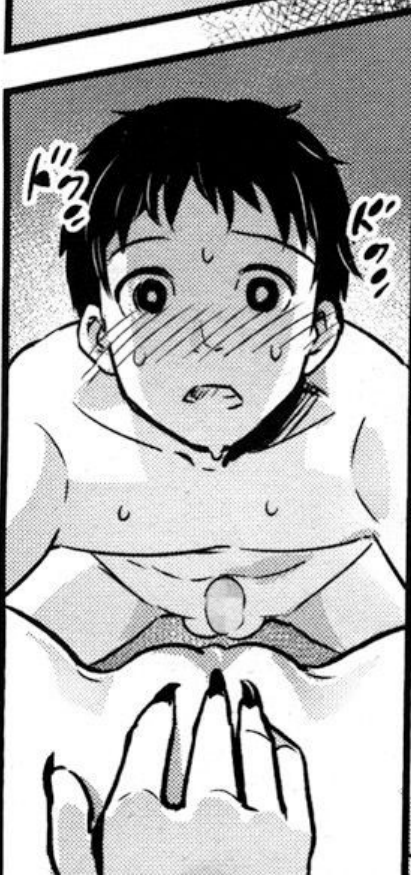
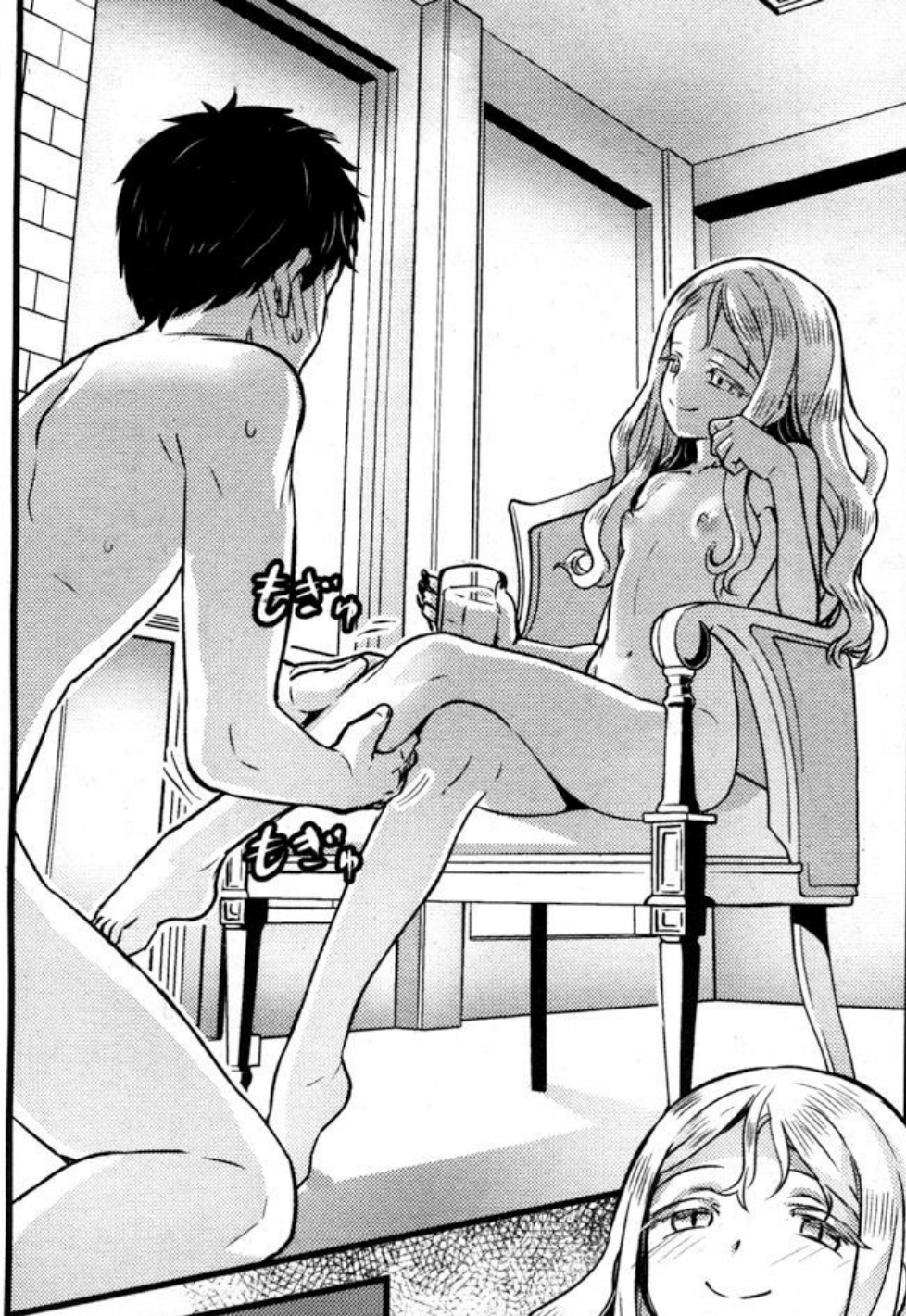
はー

ぬるる

ぬるる

はー





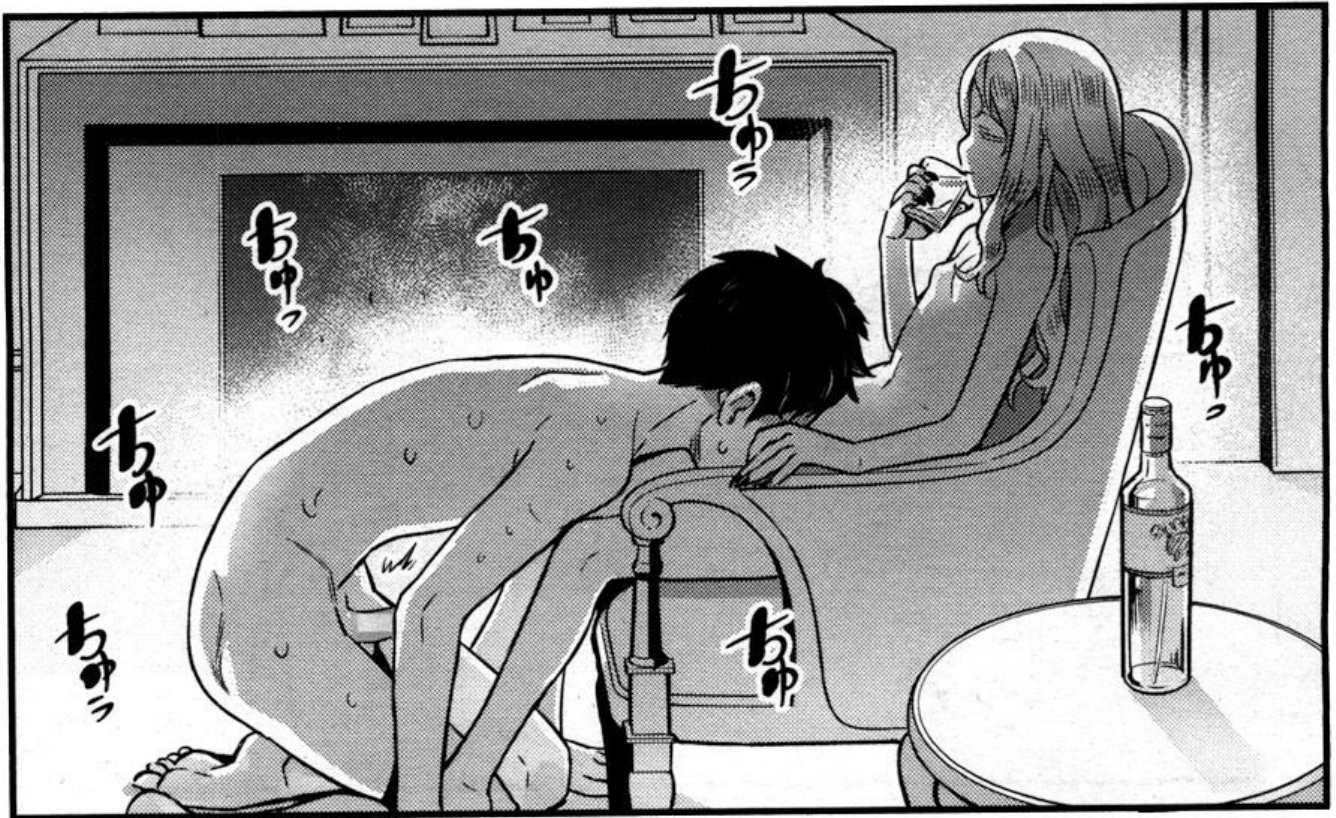


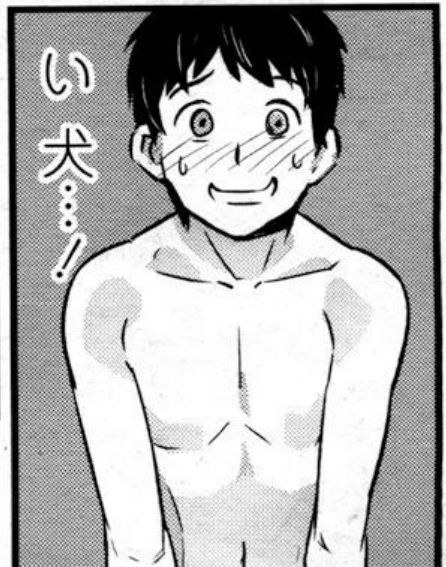
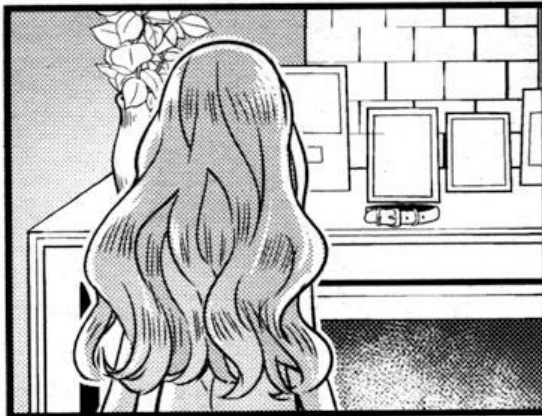
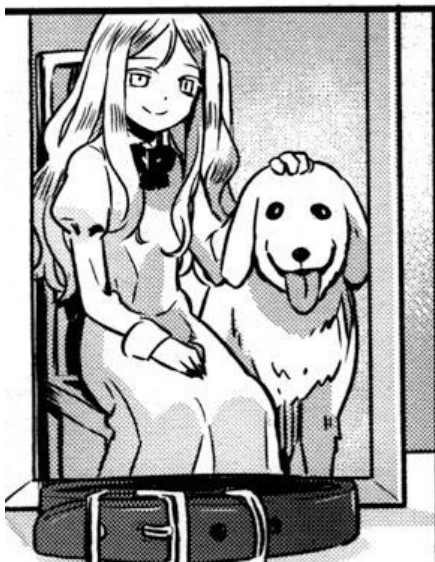
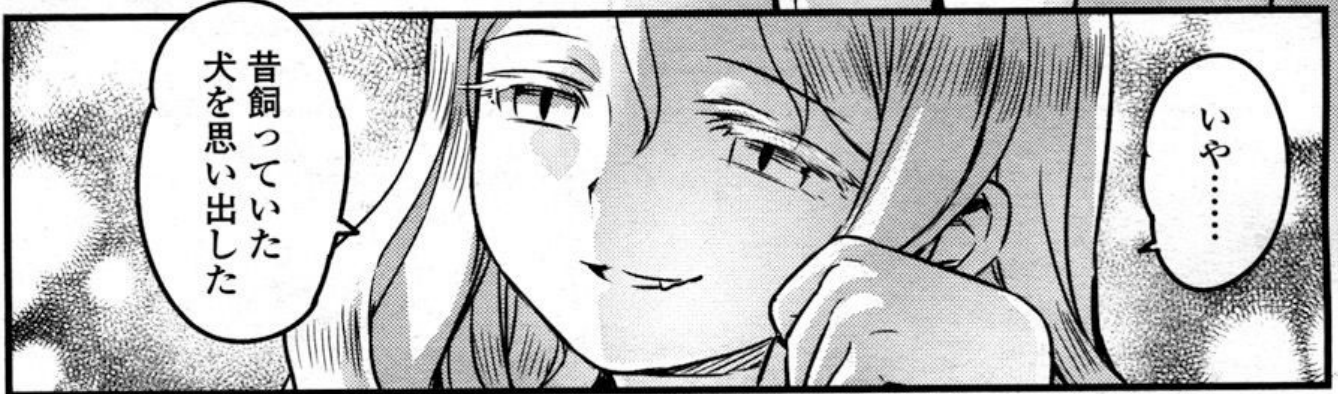
ご奉仕させて
いただきます

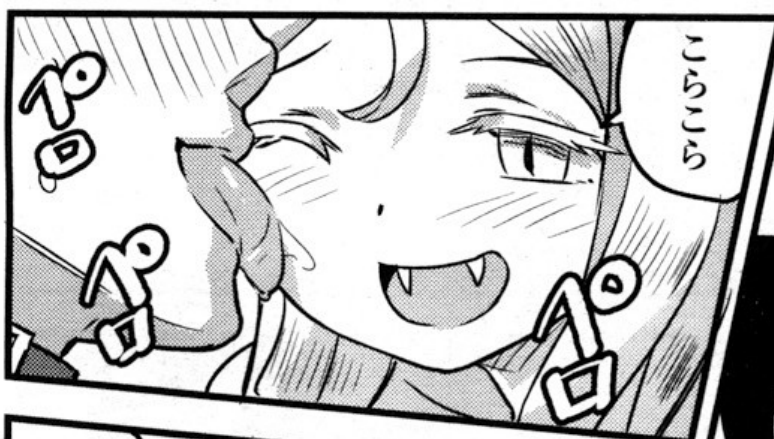
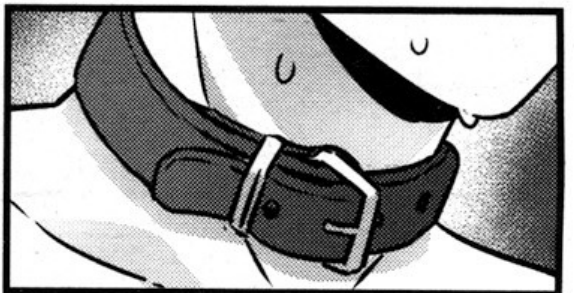
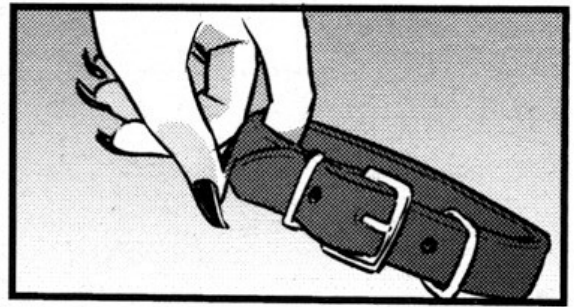
ちゅ

ご主人様…！

ちゅ♡







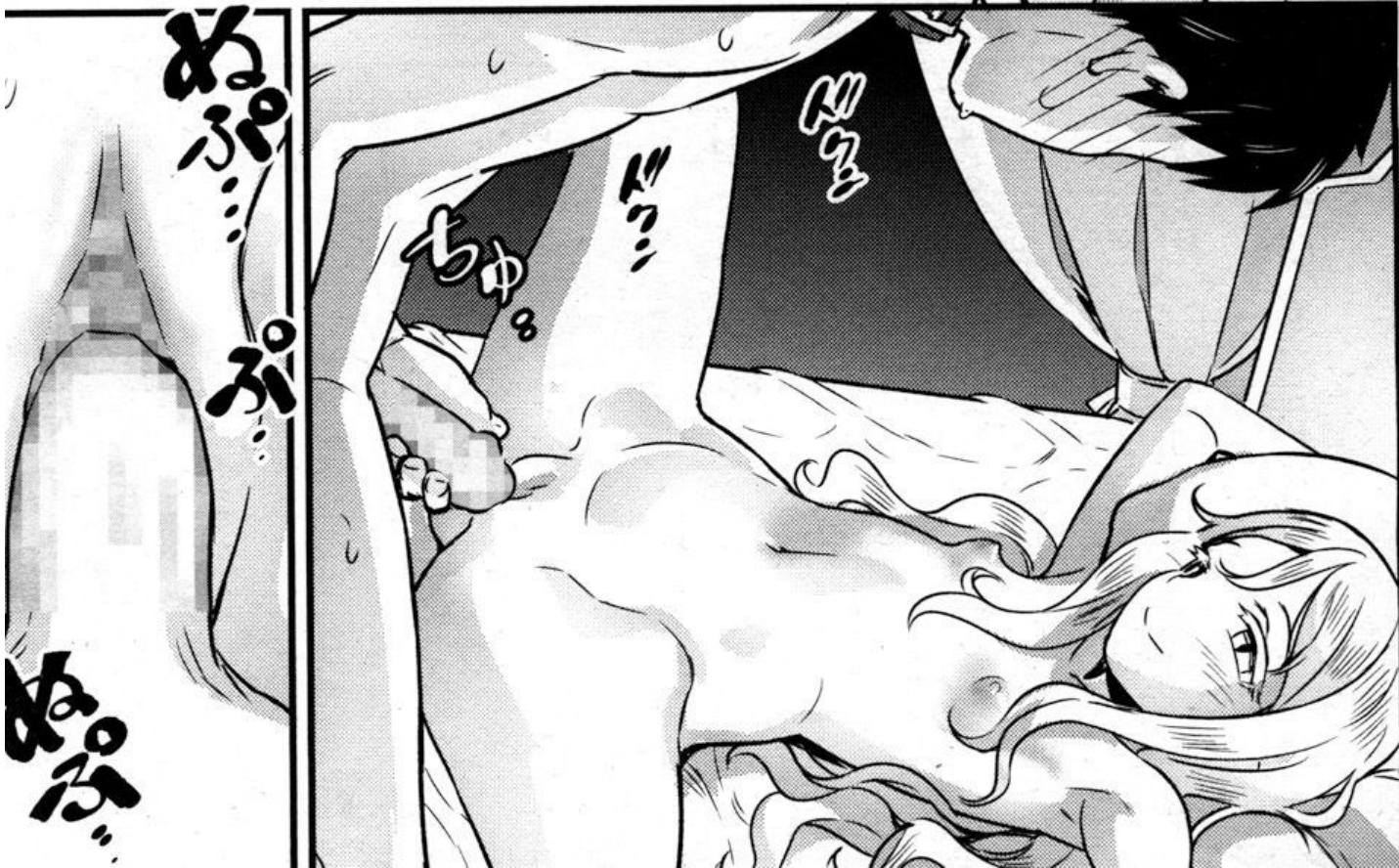


ははい!

ほら来い小僧

多少は楽しませてくれよ

精一杯
頑張ります!!



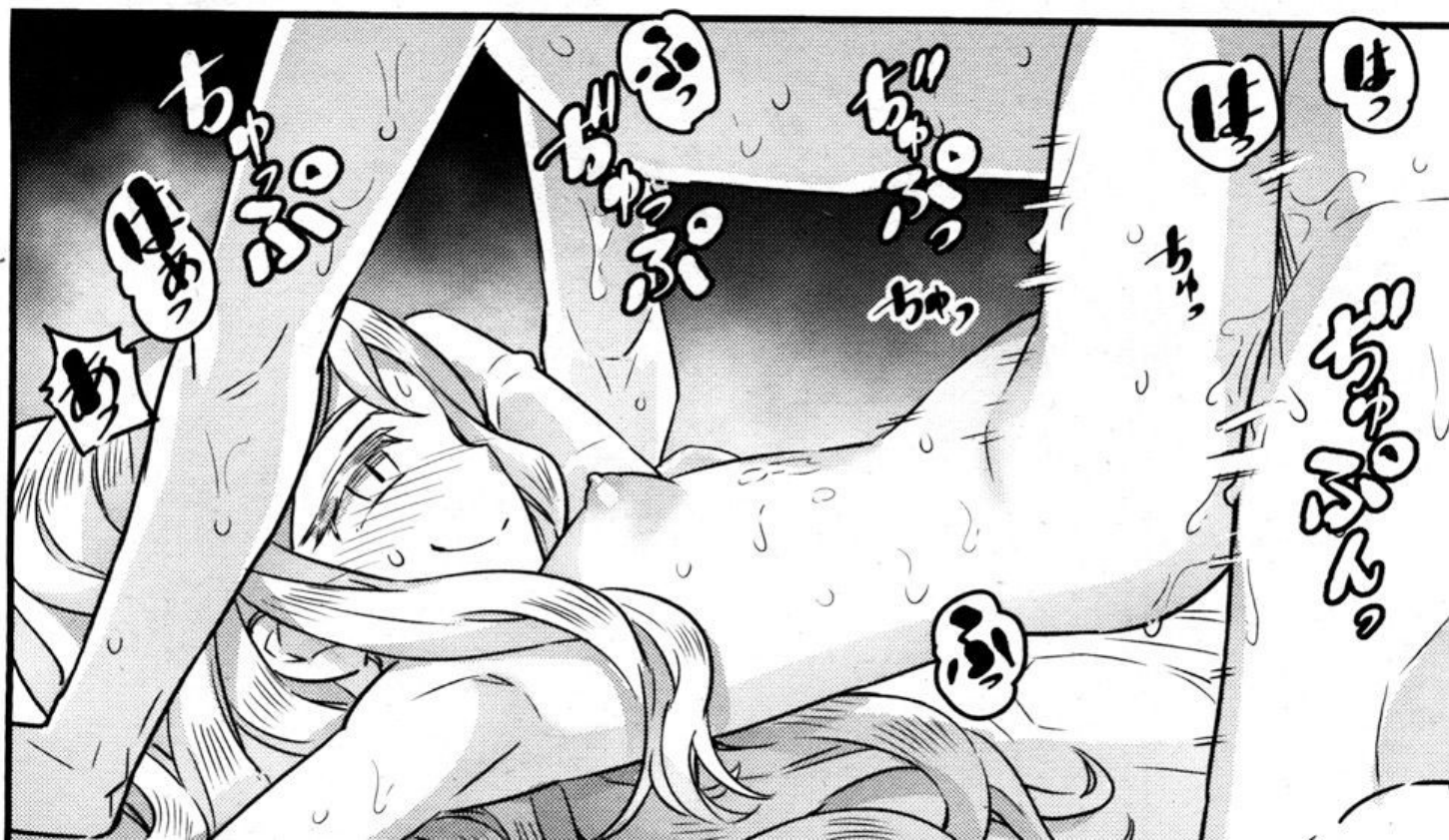
ぬふ...
ぬふ...

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ぬふ...



ふふ……

変わった
リズムだな

えっ……

すみません！

少し焦り
すぎたな

手を貸せ

あ

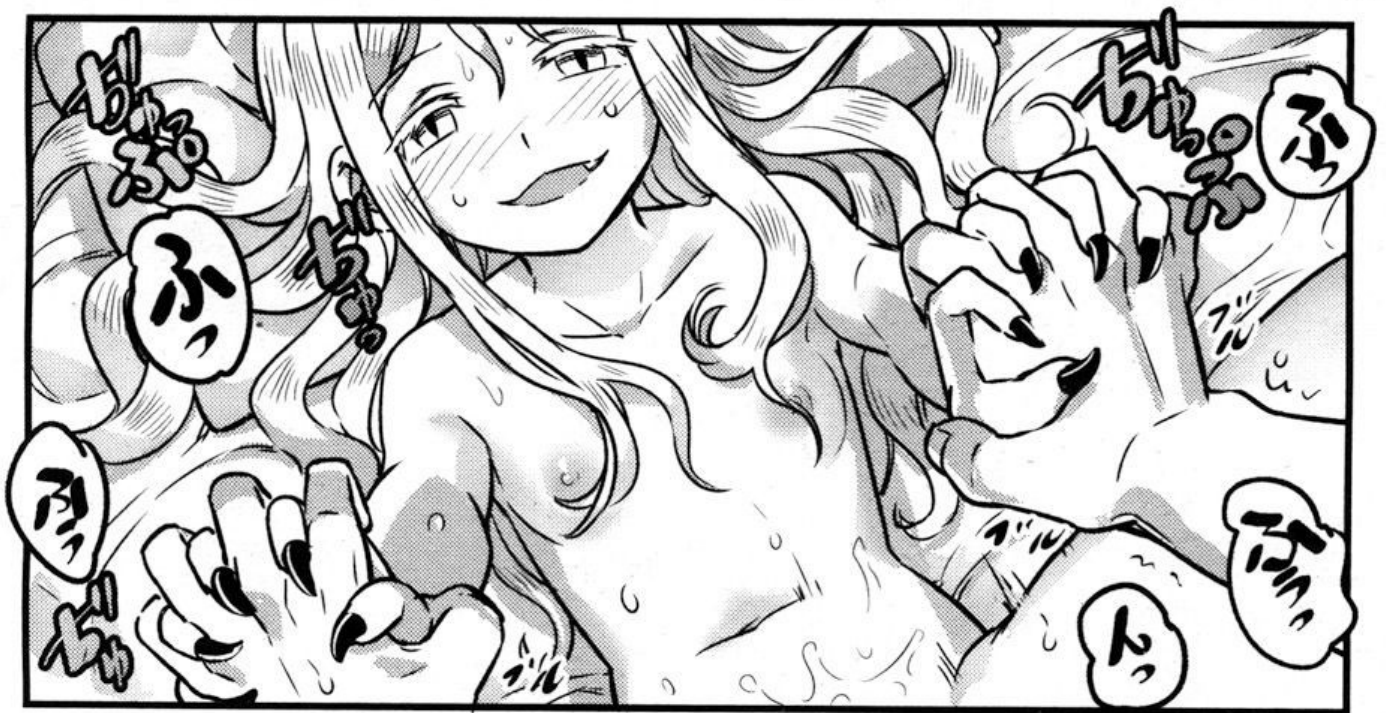
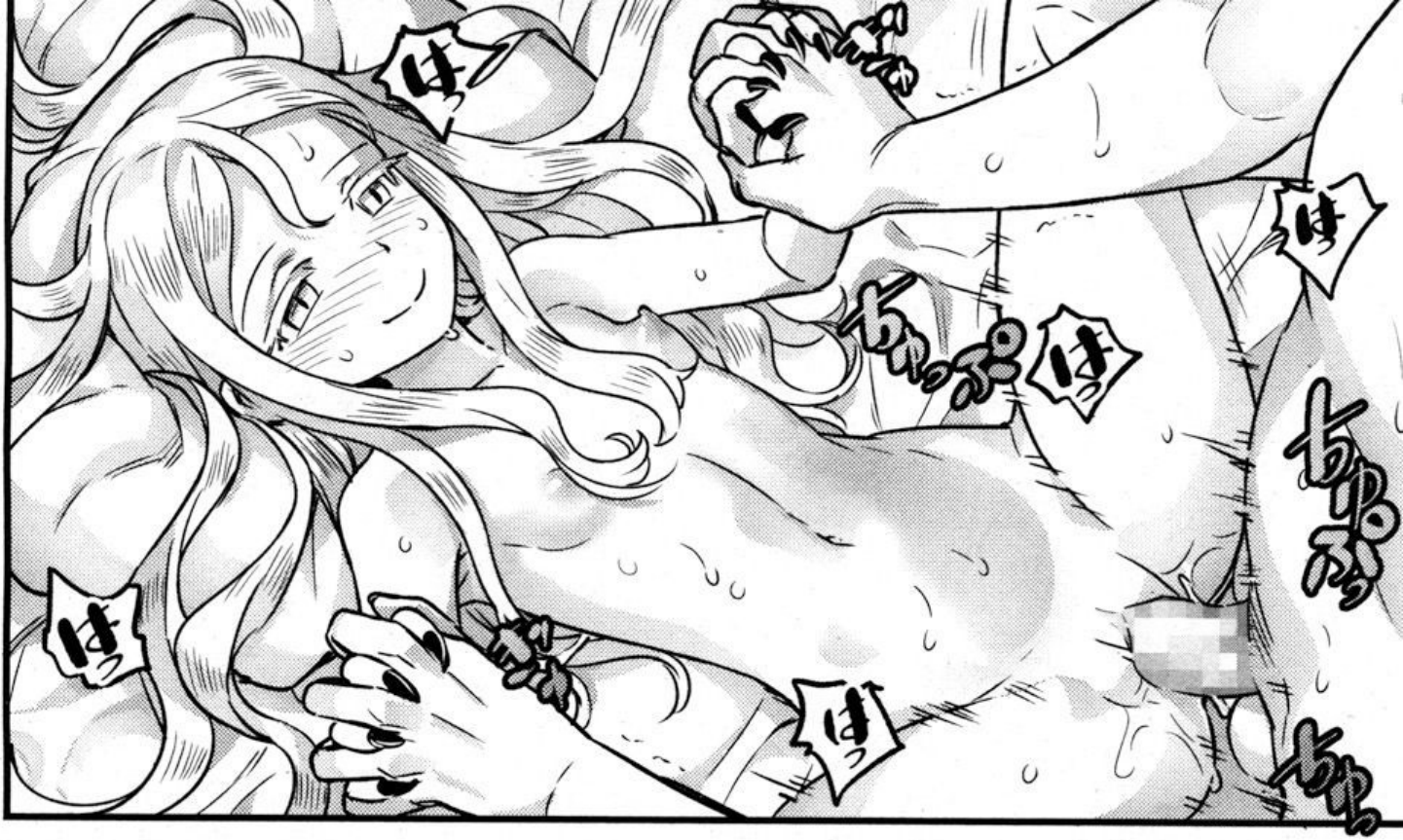
ダンスのような
ものだ

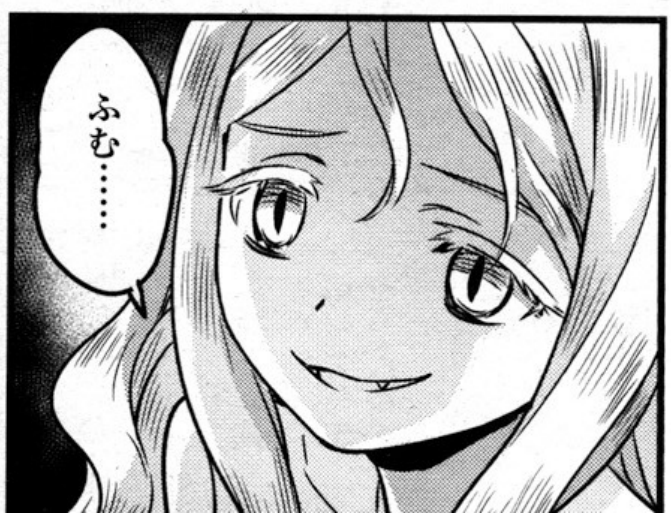
息を合わせ

腰を合わせて

一緒に踊ろうか

はい！！







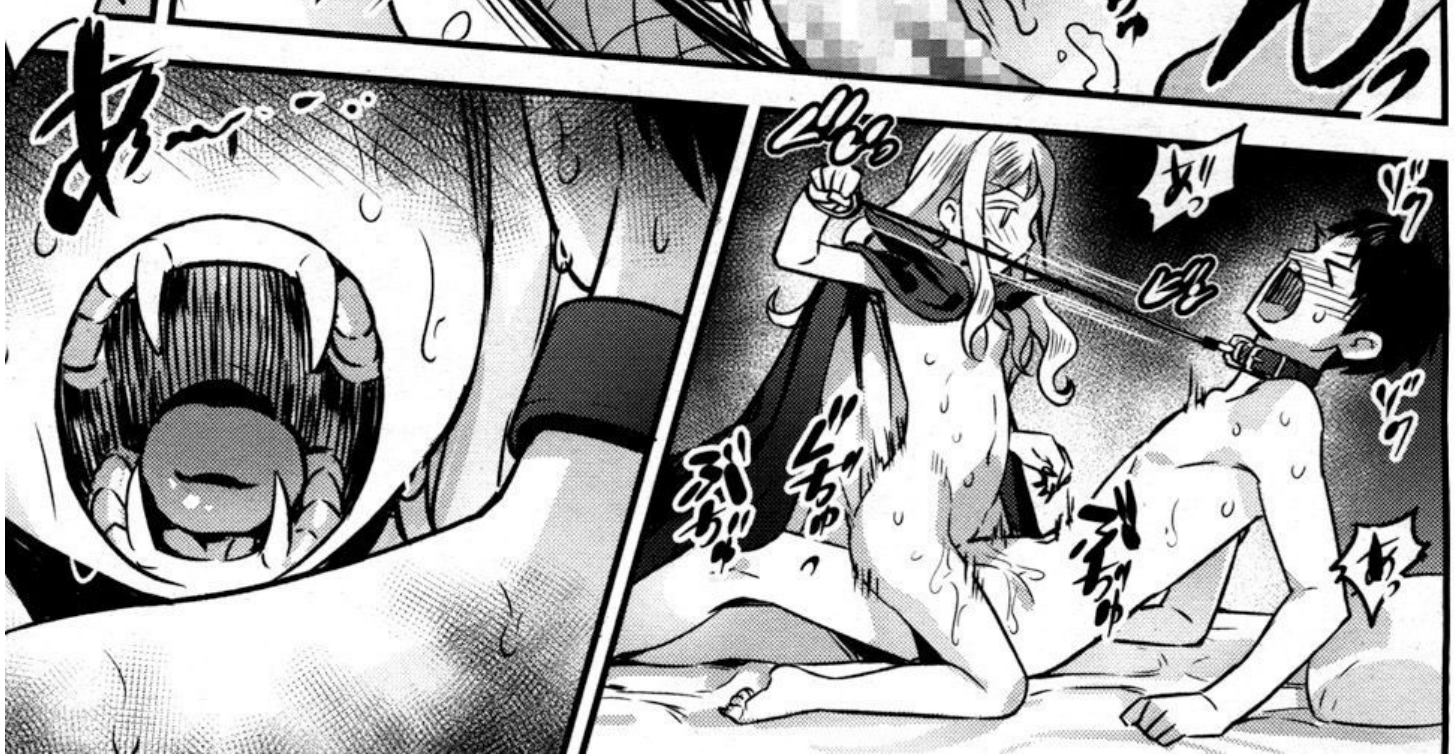
泣き言は
言うなよ

小僧

はい!!

頑張ります!!







吸われる!!

吸い取られてる!!

血も……

精液も……!



ご主人様の……

ユピエル様の……

永い人生の中で

ほんの一時でも

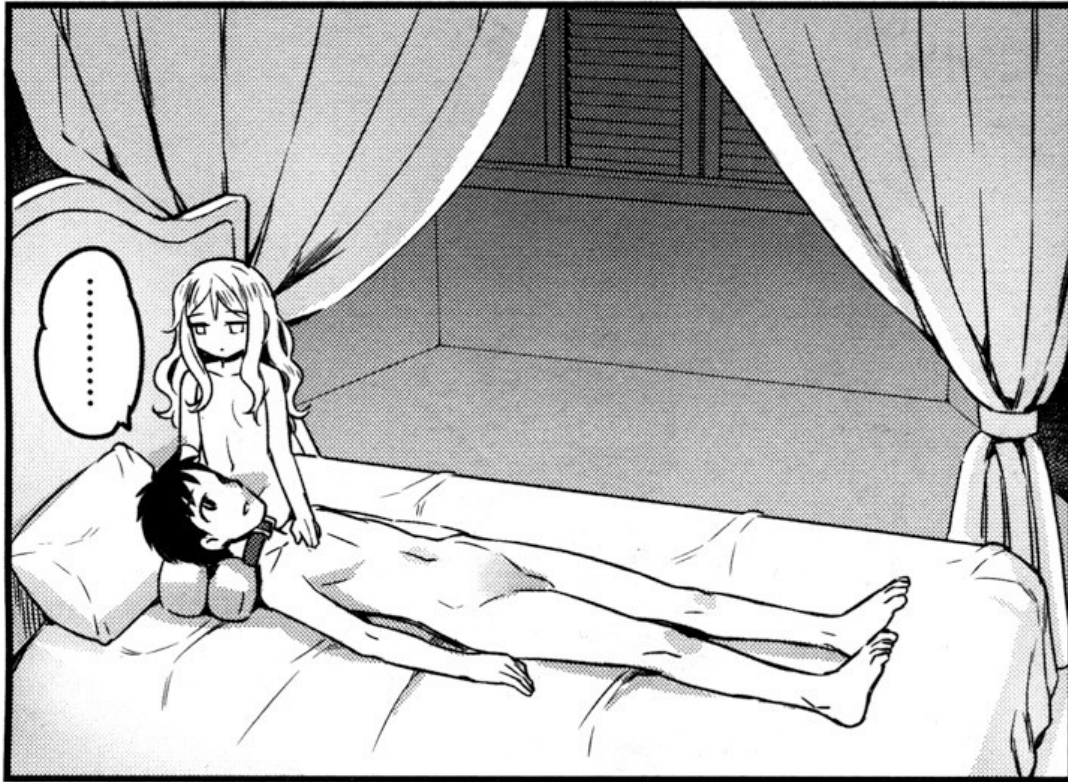
慰めになれれば

美人ひまわり

俺は……

それだけで……





怖かっただろう

許せ



こ怖くなんて
ないです!!



あ……
いや……

ほんの少しだけ
びつくり
したというか……

でも!

俺少しでも
ご主人様の
役に立ちたくて……



わっ!!

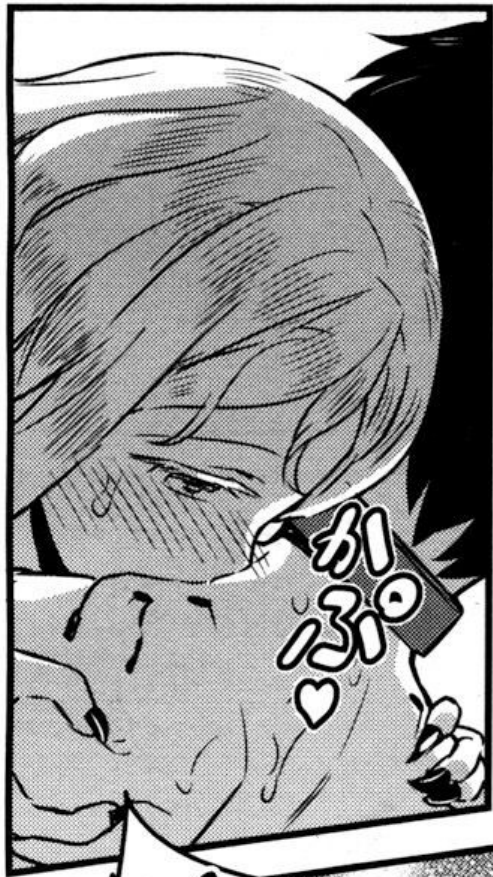
お前が頑張って
くれてることは
わかってるよ

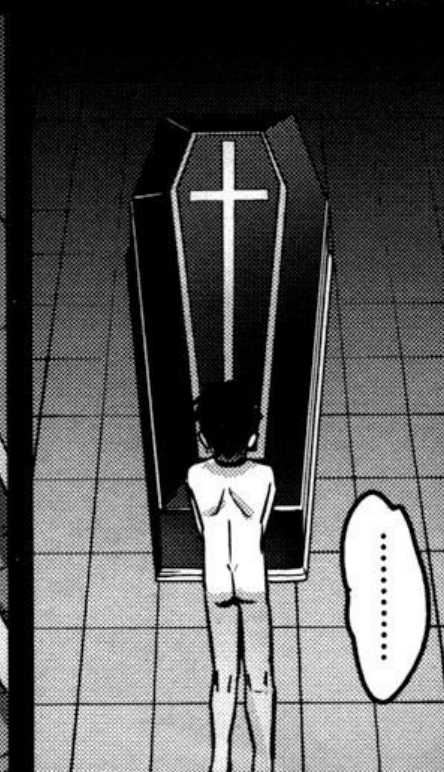
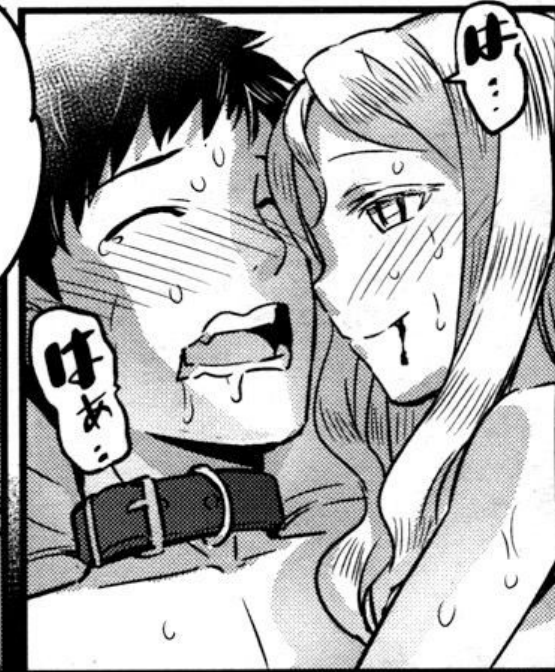
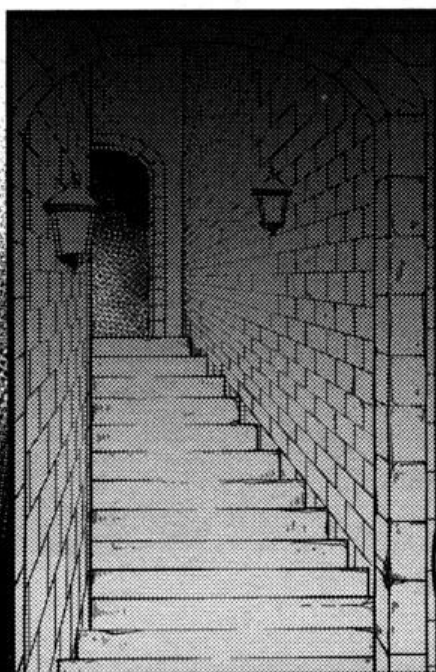
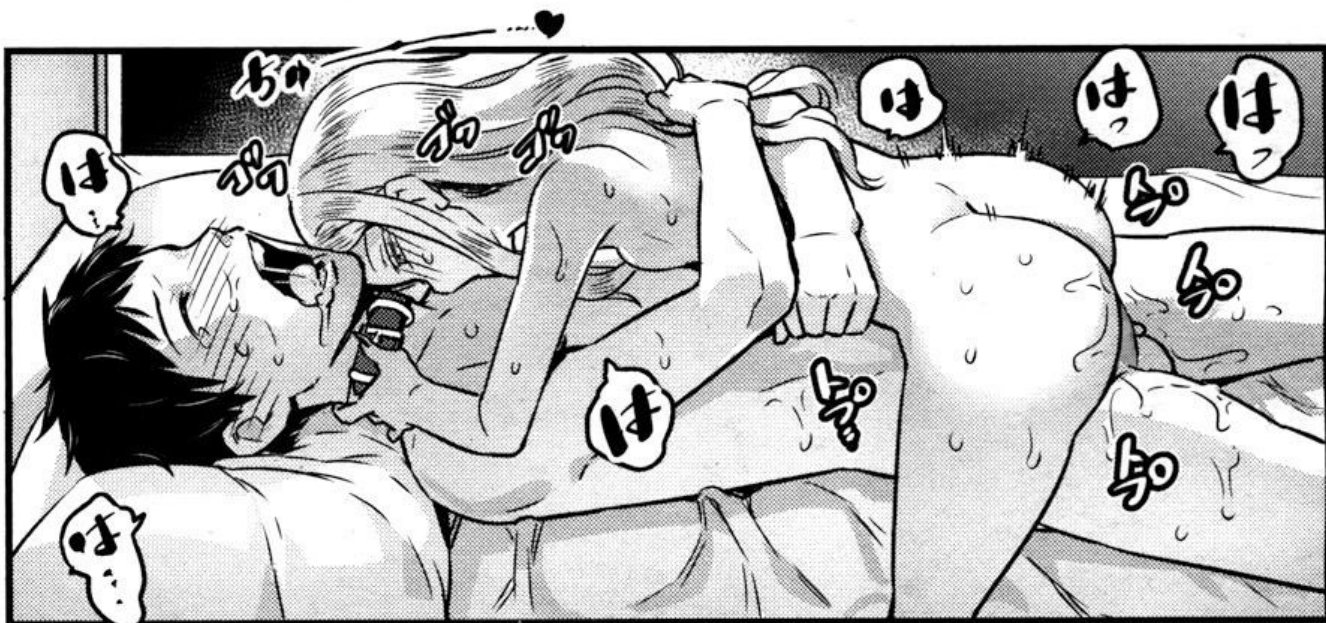
よしよし

ご主人
ひやま〜

いい子
だ









End